京城日報 夕刊 十一月三十日(土)
發行兼編輯人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

忠

兩全權以下隨員一行 けふ晴れの鹿島立ち

廿九日最後の打合せを了して 米大統領と會見後、英國へ

【東京電報】廿九日最後の打合せをなした若槻、財部兩全權始め一行三十二名の隨員はいよ〳〵本日午後零時四十分東京驛を華々しく出發午後三時解纜のさいべりや丸にて横濱より晴れの鹿島立ちをした、一行はシヤトルに直航ワシントンにてフーヴアー、スチムソン氏等と會見、要談を交しそれよりオリンピツク號にてロンドンの檜舞臺に乘込む筈であるが一行はさいべりや丸船內にて最後のシヤンペンを拔いて首途の宴を張りさいべりや丸は岸壁を離るゝや陸上に見送るものには幣原外相を始め、若槻安保兩氏夫人其他朝野の關係者ありて人波は埠頭を蔽ひ、海上には驅逐艦潜水艦八隻威風堂々その行を盛んにし、更らに折柄海軍機二十臺は上空に飛來し低空を旋回して氣勢を添へ歷史的意義を有する會議に臨む一行を送るに相應はしい壯觀を呈した。之に對してモーニング姿の若槻全權を始め各全權顧問等は感激に滿ちた面持で長く甲板上に佇みつゝ見送りの人々に答へ誠に感激に滿ちた盛大な鹿島立ちであつた

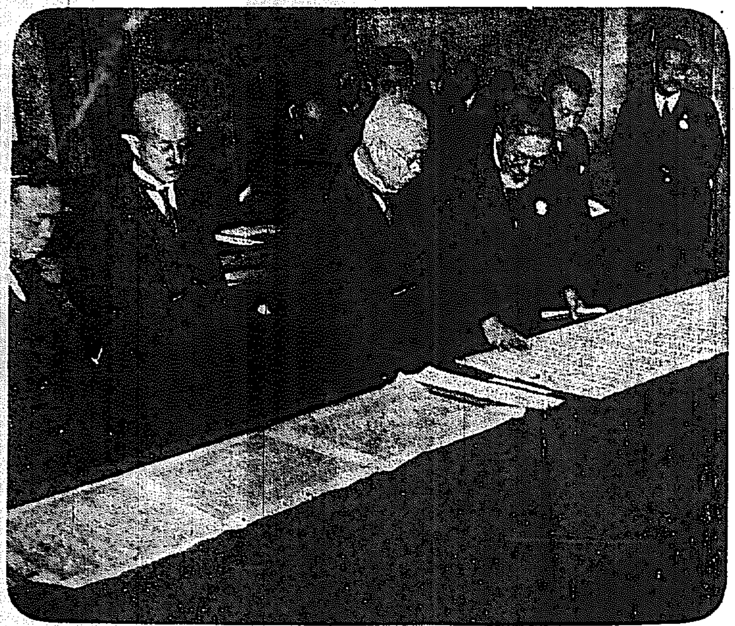
若槻全權も メツセージを發表

【東京電報】三十日午前十一時ロンドン海軍々縮會議帝國全權若槻禮次郎氏は左のメツセージを發表した

不肖今般大命を拜して倫敦に使ひするに際し一言所懷の一端を述ぶることを得るは最も光榮と感ずる處である

御承知の通り軍備縮小の事業は各國國情著しく相違せる今日の情勢の下においては幾多の曲折あるを免れず、前途遼々であると云ふことは出來ない、不肖の微力事はなるも幸にして政府の訓令指導並に國民の支持激勵を得、微力の最善を致してこの重任を辱かしめざることを庶幾する次第である

世界の平和を確立し國民の負擔を輕減し軍備縮小の實現を期することは帝國政府の傳統的政策であることは云ふまでもない、帝國がかつて華府會議及壽府會議に參加したのも實にこの大目的に對する誠意の表現に過ぎない今次倫敦會議の招請を欣然受諾し不肖等を全權委員として特派せらるゝに至つたことも亦この帝國政府の意の在る處を徹底せむがために外ならないものと確信す、いふまでもなく軍備縮小協定の徹底を期するためにはよろしく世界各國がその相互の關係において一切の誤解及猜疑を除去しなければならないこれがためには關係各國の國防上の安全感を確立し、各國は相互の國情を諒解し苟しくも疑念をさしはさむべき餘地なからしめなければならない、帝國政府は未だ曾て何國に對しても攻擊戰爭の準備を企畫したことはなく帝國の要求する處は要するに他國の攻擊に對して防禦するに足る程度の軍備であつて、帝國は何時にてもこの意味における最少限度までの大々的縮小を實行するの用意があるものであつて帝國の主張は實に公正にして合理的なものである若し倫敦會議においてこの帝國の主張が各國に依つて受諾せらるゝこととなれば各國は、內は國民負擔を輕減し、外は世界平和の保障を確立するものである、不肖は任の重且つ大なるを自覺し鋭意最善の努力を盡さんと堅く決意するものであるが國民一般に於ても、この世界的大事業成就のため充分なる協力と支持とを與へられんことを希望して已まないものである



◇……お揃ひで朝鮮史料展巡覽（卅一日から二日間西小門の中樞院內に開かれる朝鮮史料展覽會招待日に逸早く見えた齋藤總督と同史料主催朝鮮史編修會會長たる兒玉總監とがお揃ひで興味深げに熱心に巡覽した）

澄宮殿下 十二月二日で 十五回御誕生

【東京電報】學習院中等科一年御在學中の澄宮殿下には十二月二日十五回御誕生を迎へさせられるが殿下には昭和八年四月御卒業の上は直に陸軍士官學校豫科に御入學に御內定の由に拜承す

田中新文相 近く從三位に

【東京電報】田中新文相は近く從二級を進められ從三位に敍せられるはずである

兼攝海相 事務引繼

【東京電報】財部海相ロンドン會議全權として不日渡英につき濱口首相は海相を兼攝することゝなり三十日午前十一時海軍省に登廳、大臣室において事務引つぎ手續きを了した

その朝の若槻さん 鯛の刺身に 日本酒で一杯

【東京電報】いよ〳〵今日晴れの鹿島立ちをする若槻さんは朝六時のんびりと駿河臺の自宅に目をさました。連日不眠の徵候も全く成つて成算すでに胸にあるもの〻如く悠々夫人と名ごりの食卓を共にした後、應接間のソフアに腰を下し新聞に目を通した、訪客も顧問の二、三がポツリ〳〵あるばかり、そのたびに若槻さんはお座なりに立つて招じ入れる、テーブルの上にはたひの刺し身、伊勢蝦などが大皿に盛りよく盛りあげられ、ビール瓶でおかんをした日本酒が用意してある「もう何も話すこともない昨夜からのんびりしてゐるところだよ、重に第一生懸命でやつて來る、それだけだ」そこで若槻さん不意と奧の間に入つて靜かに用いたものを持つて來て「贈」といふ程でもないがネ、題して「默つたりしたよ」その結句に『……り來つて酔を同じくす太平の盃』とあるところ如何にも若槻さんらしい『總を天下の酒飲みのやうにいつてゐるが、なあに酒あれば樂せずといつた程度だよ』そこで盃を取上げてグツと飲み干す、出發を數時間後に控へてこのところ悠々たるものである、やがて十時半妹中の知らせで若槻さんいよ〳〵出發をとゝのへるべく、オツとばかり立上つた

時事小言 鹿島立

帝國を代表して五國海軍々縮會議に列席する若槻、財部兩全權及び各隨員は豫定の如く、三十日横濱發のサイベリヤ號でロンドンに向け出發した、重い任務と大きな國民の期待とを擔つて――チ切れさうに膨らんだいくつかの鞄は、丁度船が白波を蹴つて進むやうに今後、踏破すべき多くの困難の間に、如何に、勇ましく躍動するであらう事よ、それを思へばわれ等は、せい一ぱいに双手をさし上げて、此勇ましき鹿島立ちに心からの祝呼を捧げざるを得ない。サイベリヤ號の一路平穩なれ、而してわが全權の嚴肅なる任務を十分に完成せしめよ。全權一行にして見ると、大任を負ふて力量を海外に揮ひ、列國の偉人傑士と興酬角逐するは、稀有の機會、丈夫畢生の快心事たるを失はぬ。くば健在なれ。など、嚬し立てながら、ソツと振り返つて見ると黨略の泥試合で、紛々擾々たる政黨界のザマは何だ、船の中から、この光景を眺めた窓人若槻主席全權の感慨果して如何。

◇兩全權は先づ米國でフーヴァー大統領と會見する。米國立寄りは先方からも注文があつた筈で、茲で、軍縮會議の序幕の一つが花やかに演ぜられる譯である。相手は名代のフーヴァー大統領だが、コッチも名に負ふ若槻禮次郞、滅多に氣負けがするやうな事はなからうと思ふが、茲で下手な碁を打つと大變だぞ。相當、腹藝の出來る筈の若槻全權、時に、初碁だけは氣を付けて戴きたい、別に、フーヴァー氏を張り倒すにも及ばないが、あまり、下手から出るのも考へもの、此邊が、腹藝の興味津々たる處。

◇ロンドンに着いてからのことは十分の用意もあらうし、小言話も幾何か注文を出したから、改めて述べる必要はない、日本の軍縮に關する方針は既に確立して居る、ビタ一文も負けられぬ正札を付けてあるのだから、相手の出方次第ではサッサと引揚げて差支へはない、そんな心配は先づあるまいとして、米國の二十一萬トンを十八萬トンまで讓歩させねば、日本は軍備の結果を來す、其處だ、わが全權が力を揮ふのは。切に健康と奮闘を祈る。

政府の訓令を基礎に 日英軍縮內交涉

廿九日も繼續討議

【ロンドン廿九日發電】英首相マクドナルド氏は本日更に松平大使を引見し、大使が新たに日本より受けた訓令に基く軍縮內交涉を繼續した

形勢不利と見て 年內解散說に傾く

反對黨の攻擊封じに…… 閣僚間にも有力となる

【東京電報】政府は越鐵事件の疑獄を電光石火的文相の更迭により陣容を一新し、辛くも窮境を打開したが綱紀肅正を標榜する現內閣として本事件は非常なる痛手たるを免れず、疑獄事件をひつさげ總選擧に臨み政友會を粉碎せんとする企圖は茲にこゝに一頓挫を來したので政府は近く首腦部會議を開いて新對策を講ずることになつた、しかして議會の劈頭においては解散不可避なるもその時期に關しては前田中內閣の如く豫算の通過を見ることなく充分政戰を交へ、一月下旬又は二月中旬を選ぶべしとの意見が一時有力であつたが、最近の形勢は漸く政府にとり不利となる傾向顯著を加へ來たらんとする狀勢に鑑み、第五十七議會成立直後年內に解散を斷行し反對黨の攻擊を封ずべしとの意見擡頭し、閣僚間にもこの說に左袒するものを加へ來たつた模樣である

俄然一級戰も 混亂に陷る

白石氏擁立運動起る

京城商議一級戰は定員一杯の候補者で全く平靜裡に推移してゐると見られてゐたが、選擧を明日に控へた三十日、突如として一大渦亂が捲き起こされた、即ち府內某銀行に現れた白石巖氏は松井邑一郞氏の參謀として活動してゐたが氏に對する一部同業者の支援が具體化し土木業をはじめ各方面の候補者が協議の上一票づゝ融り合ひ一級より出馬せしむることに決し銀行業者方面に承諾を求めた、かくて銀行業者側は廿九日の午後會合で承諾することに決した結果一級は一名の定員超過となり俄然一級戰線の一部は大混亂に陷るに至つた

田中新文相 初登廳 小橋前文相と事務引繼終了

【東京電報】田中文相は三十日朝十一時初登廳、小橋前文相と事務引繼をなし省員一同に訓示をなした

日魯漁業社長 川上氏に決定

【東京電報】北樺太工業會社々長川上俊彥氏は二十九日午後日魯漁業會社々長後任に決定した

肥料取締令 改正

朝鮮總督府令第百四號をもつて十二月二日付朝鮮肥料取締令施行規則中次ぎの通り改正されるはず。第十三條第一項第一號『魚族荒粕』を『魚族搾粕―魚族荒粕』に改正
第二十條但書を削る
附則
本令は昭和五年一月一日より之を施行す

商工獎勵舘規則 公布

朝鮮總督府告示第四百六十七號をもつて十二月二日付朝鮮總督府商工獎勵舘規則が公布さる

神宮參拜（二十九日）

▲總數二三六人▲內譯▲內地人二〇二人▲朝鮮人三一人▲歐米人三人▲團體參拜四七人▲前年度總數三六七八人

―會―

●朝鮮史料展覽●府內西小門町中樞院內にある朝鮮史編修會では多年蒐集した朝鮮史料數十點を陳列し十二月一二の兩日一般の參考に資することになつた、なほ卅日は招待日とし朝鮮史編修會長の兒玉政務總監から各方面に案內狀を發送した

●秋季消防點檢● 來る十二月二日午前十時より京城訓練院に於て左記に依り、京城消防組及府內消防組並に隣接郡部消防組の秋季消防點檢を擧行

一、午前九時消防員參集
一、午前十時開始
一、點檢、分列行進、演習訓示、解散

●新聞懇話會●京城新聞懇話會は二十九日午後六時より南山莊に於いて秋季總會を開き鮫島世話人より會計報告を爲し大阪每日新聞支局長碓五郎氏の入會を承認し任期滿了の世話人改選の結果滿場一致で留任を推擧し京城日報社、朝鮮新聞社、中外日報社、朝鮮通信社、大阪朝日新聞支局の三社を推選し十時散會した

電氣事業法規 審査委員近く任命

關係局部長を網羅

遞信局は本年度豫算に電氣事業法規審査委員費一萬圓を計上してゐるので本年度內には電氣事業令公布に要する大體の準備を必要としてゐるがすでに遞信部內だけで電氣事業法規審査小委員會を設け調査の準備をへてゐるが更に本委員會は遞信局長、內務局長、警務局長、殖產局長、法務局長、財務局長、遞信局事務官等の關係者を網羅したものにして近くこの委員會組織に關する訓令を公布し十二月末までに右委員の任命を見るはずで委員會は明年早々となるべく、かくして本年度內には委員會の審議を經へ明年度早々公布する段取りである、なほ電氣事業令への附屬規則は廢止され府令をもつて施行規則、工作物規程、自家用電氣工作物規程、官廳用電氣事業規程の四府令をも公布することになつてゐる

遞信辭令（廿九日附）

元山郵便局長 遞信局事務官 上田勇
遞信吏員養成所長を命ず
京城中央電話局 遞信局事務官 永井十太郎
元山郵便局長を命ず
仁川郵便局長 遞信副事務官 岡崎行雄
京城中央電話局長を命ず

辭令

依願免本官 總督府事務官 山崎眞雄
（十一月廿八日付）
任總督府道警視（七等）（黃海）道警部 直下盛
任總督府理事官（八等）（慶南）道屬 金韓合
朝鮮希臺技師に任ず（七等待遇） 年見秀
慶尙北產業技師に補す
（十一月廿九日付）

京城府金管理 布村武次郎
信部務官 遞信局長に命ず 山根貞一
監理課事務を免ず（京城府金管理所長事務取扱兼務始放）
京城府金管理 田村光太郎
長遞信書記 京城郵便局 池田德司
京城府金管理所主計課長を命ず
京城郵便局在勤遞信書記 佐伯烈次郎
京城郵便局務督府金課長を命ず

―人―

◇松田軍高級參謀 滿洲視察中の處卅日朝歸城
◇春田氏（京城列車區長）釜山出張中の處卅日朝歸城
◇バイラム氏（シカゴ、ミルウォーキー・セントポール鐵道社長）夫人令孃一行五名卅日夜入城朝鮮ホテルへ
◇中村新京城府稅務課長 十二月三日午後八時五十分着列車にて家族同伴にて着任
◇秋本豐之進氏（實業家）三十日朝入城朝鮮ホテルへ
◇吉村謙一郞氏（京城府稅務課長）二十九日入城不知火旅館へ
◇平山正氏（大邱師範學校長）三十日午前七時入城旅館泉屋へ▲上田悦太郞氏（元山實業家）同上▲上尾正元氏（遞信技術局長）同上
◇大村鐵道局長 京南鐵道開通式に臨むため三十日同地へ出張二日歸任の豫定
◇山本遞信局長 大邱出張中の所廿九日夜歸城
◇石森久彌氏（朝鮮公論社長）東京滯在中の處三十日歸城
◇藤波義貫氏（前本府通譯官）退官挨拶のため三十日本社來訪

今月今日

乃木保典中尉戰死す、明治卅七年十一月卅日兄勝典中尉は三月前戰死
兩逆兒を失ふた父將軍の胸中を思ひやつた使者『保典さんが……』老將軍『あ、そうか』ただ一言涙を呑む
山川草木轉荒凉
十里風腥新戰場
征馬不前人不語
金州城外立斜陽
◇
日支關稅協定公文正式に傳達さる、一年前の今月今日。協定は半途に佐分利公使を失ふ

あすの天氣

高氣壓は蒙古方面から朝鮮に擴がつてゐるから全鮮一般に天氣は良く明日も天氣は良く少し寒くなる

豫報 曇一時晴
廿九日正午 一〇・九（度）
廿八日最低零下 〇・二（度）

俠艶靈劍（第四面に掲載）

第一生命の決算

當社は例に依り去る八月末日第二十七年度計算を締切り、十一月十五日の社員總代會に於て之を決定したり。依て社員各位に其要點を報告す。

一、本年度事業は財界の不況にも拘らず極めて順調に經過したり。
二、年度內新契約、一億五千萬圓（前期より二千百萬圓增加）
三、年度末契約總高、六億五千萬圓（前期より一億一千萬圓增加）
四、年度末資產記帳價格、九千九十萬圓（前期より一千五百五十萬圓增加）
五、死亡者支拂、四百二十九萬圓（豫定の六割五分）
六、事業費、三百七十二萬圓（豫定の六割八分）
七、利息收入、五百六十三萬圓
八、死亡の寡少 事業費の節約 利息收入の好調等にて事業上より八百四十四萬圓の剩餘金を生せり。
九、財界緊縮に順應する爲め所有財產の記帳價格に三百八十萬圓の切下げを行ひ、決算上の剩餘金を四百六十一萬圓と決定せり。
一〇、社員配當準備金は年度末に於て一千六十餘萬圓あり。內來期の配當準備金七百六十三萬圓にして正に既拂保險料總額に對し一割四厘に相當すれども總代會は時局に鑑み從來の通り四分五厘を決議せり。
一一、會社は大正六年初めて四分五厘の社員配當を實行して以來、九年の恐慌、十二年大震火災、昭和二年の恐慌、本年の緊縮等を經たれども、社員配當率を減じたることなし。
一二、當會社の社業は常に確實低廉の一路を辿り益光明ある前途に進みつゝあり。然るに近時會社に惡評を加へたる印刷物を配布するものあり。識者の之に惑はざらんことを切望す。

東京市京橋區第一相互館
第一生命保險相互會社
電話京橋二一八一番（加入數八）
振替東京一三一番

此際新加入御希望の方には御申込次第書類進呈す

實業界の大立物 島德藏氏召喚さる
三ケ月來の證據固めなつて けさ取調べを開始

【大阪電話至急報】豫て召喚を傳へられてゐた關西實業界の巨頭島德藏氏は三十日朝東京より歸阪したが、三ケ月余にわたつて調査を進め金山檢事正上京、司法省と打合せを了した大阪地方裁判所ではいよいよ氏の召喚を決行することとなり、三十日午前十時半命を受けた府警察部夏目警部補は高麗橋の島氏宅に赴き直に拘引、金子檢事の手で取調を開始した（寫眞は島氏）

保險金欲しさに 五十女の放火沙汰
情夫と結托して 恐ろしい四度の企て

いよいよ火事季節に入らうといふ矢先可恐い女の身で保險金ほしさから前後四回にわたつて放火を企て悉く未遂には終つたもののその事實を本町署の知る處となつて恐るべき放火未遂事件として檢擧せられた事件があつた

四度の放火が 四度共失敗
本町署總動員で やつと眞犯人逮捕

府內花園町一二一番地小牧榮二方に去る四月七日午前二時頃タオルに放火を包んで裏路口障子の窓より放り込み放火せんとしてつひ火はそのまゝ消えてをつた放火未遂事件あり本町署では放火の事實

明瞭 なる處より極力犯人捜査を續けてゐたが、續いて八月六日同番地坂本洋服方に新聞紙に放火を包み同樣の手段を以て放火しこれ又家人が發見大事に至らずして消し止めた事件あり、更に十月二十一日同番地大川嘉右衛門方に夜後のきれに放火を包んで放火しありこれ又大事に至らず自然鎭火してゐた事件あり、この數々たる放火事件に本町署では躍起となつて犯人捜査の手を進めてゐた矢先、又も去る二十三日午前一時頃大川嘉右衛門方臺所突下に揮發油を注いで、放火し火は忽ち燃え上つて附近一帶を一なめにせんとしたが辛くも附近の人々によつて消火し得た事件があつた、斯の如く同番地を中心として前後四回にわたる放火事件に本町署では刑事の總動員を行ひ犯人捜査を續けた結果二十九日に至りこの恐るべき犯行は右大川嘉右衛門方と壁一重を隔てた隣家に居住しおる花園町八二番地姫野サト(五〇)が保險金千五百圓ほしさからの

放火 と判明二十八日午後三時逮捕した

犯人姫野サトの素性

前後四回にわたつて放火を企てた犯人姫野サトは元某請負師の妻であつたが夫に死別してから五年前より龍山宮林看護會の派出婦として勤めてゐた處最近脚氣その他の病氣で少しばかりの貯へもなくなり保險金詐取を目當てに三月初め某保險會社へ一千圓の火災保險に入り續いて本月二日同居人平松某と談合の上更に別口五百圓の保險に入りこれを詐取せんとして犯行を續けてゐたもので悉く未遂に終つたものである

宮林看護會の話

又姫野の勤め先宮林看護會では驚いて語る

もう五年も前から來てゐますが日頃非常に氣のよい人でした、最近病氣勝で貯へもなくなつた模樣でした、然し途から刑事さんがしばしば來られて私方のアルコール、揮發油等も調べて行きました、まさかそんな放火などやつた人とは思ひませんでしたが驚きました

大事に至らず大喜び 大川氏語る

右の恐るべき數々たる放火事件に驚しく二度までも放火された大川嘉右衛門方では語る

本年四月初めから去る廿三日まで實に四回にわたつて放火があり中二度までも私方へ放火されました、何か私方にうらみあるものの所爲かとも思つてゐましたがこの恐るべき保險金ほしさから放火したがどうやら保險金ほしさから放火したらしい話です、姫野さんは隨分前から住んでをられますが最近平松さんとかいふ人と同居せられ千圓の今までの保險の外に更に去る二日五百圓の保險に入られたさうです、果してそんな爲かどうかは知りませんが廿八日刑事さんに呼ばれて行つたやうです、でもまあ四回が四回とも大事に至らず私達は喜んでゐる次第です

ふるさとへ

けふは晴しい除隊日――龍山部隊の除隊兵千五百餘名は卅日龍山發の列車でなつかしい故郷へ向つたが、龍山驛頭には各隊幹部、隊友その他の見送り多く雜沓した。ふさはしい盛りであつた。なほ本年六月現役兵として應へられたところの野砲隊一等卒中村龍太郎君が龍山陸軍病院に盲腸炎で入院治療してゐるのを同じく入院中の歩兵隊一等卒白瀬亞祇衛君が看護して我身およばぬ看護に努めたことがあるが、兩君の除隊は日まして近くなり、兩君とも卅日除隊したが、今夕出發すべき中村君が、武宇龍山發列車にのつた白瀬君を見送り經過して謝を述べてゐるのは人目をひいた

事實審理に 五六日かゝる
大橋參事らも傍聽 大邱の土木疑獄

【大邱特電】大邱土木談合事件は第一次第二次および大邱驛前同工事に於る談合事件の三件を合併して二十九日第一回を開いたが事實審理に時間を要し七十名の被告全部の一通りの審理に五六日を要する見込みで二十九日の如きは午後七時閉廷した位で今回の公判に對しては大邱檢事局參事、假監北鮮長、その他の特別傍聽人があり辯護士も特に大阪東京方面から來てゐる具合でいかに朝鮮でこの種事件が重大性あるかを雄辯に物語してゐる

電車と衝突

府內黃金町三ノ二九一方成煥(四〇)は二十九日午後四時半頃同三丁目八番川先軌道を横斷せんとして前方より疾走して來た一〇一號電車に衝突負傷した全治一週間を要する

精米所燒く 江景の火事

【江景電話】三十日午前九時忠南

息子を 誤殺す 戲談から發砲して

【新義州特電】平北中江鎭守備隊官舍居住陸軍砲兵假名(〇〇)の妻フサ假名(二〇)は去る十八日除隊兵を自宅に招き送別の宴を催

溫突の窓

談合詐欺とはどんなものか
內地の通說は疑獄を構成せぬ

大邱土木疑獄事件として被告八十名の多數を擁し更に京城における土木請負業者小寺組の行宮田和一、多田順三郎、小川一松四氏が追訴を加へての第一回公判は二十九日大邱地方法院において談合詐欺事件として一般の說いて談合詐欺罪とは如何なる性質のものか

◇

因業深くも大正五年大邱地方法院において水道敷水地工事用石材の入札の購入に關してはしなくも問題が起つて被告渡邊友八外五名がからまり大邱地方法院、同覆審法院にて時の辯護士界の花形花井卓藏、小川平吉、鈴木揚三郎氏等がのりこみ談合入札の詐欺罪不成立を論じたが敗れ、大正六年一月二十二日高等法院聯合判決によつて上告棄却のいひ渡しがあつた、その論旨は『談合入札は詐欺罪の成立を認め、一部競爭入札も同罪の構成をさまだげないとして非談者の入札金額が共謀者より下位であれば未遂罪が成立する』としてあるが更に大正二年には朝鮮總督府鐵道局工務課において東萊新築工事に附隨建物新築問題に關して談合が起り內田鐵道外七名の談合詐欺事件として噂傳され高等法院は詐欺罪の成立をみとめこゝに二つの判例をみせたわけである――が內地においてはまだ判例をみず學說としては談合入札は詐欺罪を構成せぬのを通說としてゐる

佐分利公使に 他殺の疑ひ濃厚
彈は左面から右面に貫通 檢視醫箱根に急行

【東京電報】佐分利公使の死因については自殺他殺の兩說あり二十九日夜十時丸山警視總監立會の下に檢死した箱根における檢死では全然自殺となつてゐた處、二十九日夜の檢死では**ピストル彈は左面より右面に貫通し居り自殺として甚だ疑はしきため**警視廳から直に檢死醫二名箱根に急行、小田原署と打合せてゐる、これがため何時奈良に附するか今の處決定せず小村次官以下親族の歸京を待つてゐる

妾が狂言自殺をやる 頸部を突き刺す

府內授恩洞一八四洋服製造業張圭源(二〇)は二十九日午後四時自宅において妾が狂言自殺を遂げた

七千圓突破 京城の獻金

警視廳から急行

【東京電報】佐分利前公使他殺說に三十日朝警視廳より江口搜査課長、加藤主任警部外部下六名箱根に急行現場取調べに着手した

情死と睨み 搜査に着手す
あく迄も疑はれる 死の周圍の事情

【東京電報】佐分利公使の死については種々の疑問を殘され果して自殺したものか又は迎れがあつたものか

問題 とされこの點富士屋ホテルのボーイの供述に依りあるにあらずやと三十日江口搜査課長の手で取調べることゝなつた、公使の死は仰向けのまゝ右の手はピストルを持ち左の手は胸の上にあるが丸の跡を見るに左より右に通つてをり右の手はピストルを持つたまゝこめかみの少し下に當てられてあつたがその死に際は餘りに不自然であり或は同室してゐた何者かが熟睡中の佐分利氏に一發を加へその趣を取りつくろつた上そこを逃げ出したのではないかといはれてゐる、佐分利氏と關係ある婦人といふは某外交官夫人にその夫は今裏漿に駐在し夫人のみ東京に殘つてゐるのである、なほその當該係官の說ではピストルは佐分利氏の所持ものでないとの說もあるが、このピストルは佐分利氏のものは

舊式 なものであるといふことであるな佐分利氏他殺とせば氏の關係せる夫人が或は附近で自殺してゐはせぬかとこの方面にも注意を拂はれてゐる

友の會の 廉賣展
あす京城ビルで開く

京城友の會主催の不用品廉賣展覽會はいよいよ一日午前十時から午後四時まで長谷川町京城ビルディング階上で開かれる、各會員が各自不必要品を持ちよつてこれを格安に提供するといふので各主婦連は非常な期待をつないでゐる

アカシヤ磨石鹸

炊事器具 金物類の 衞生的磨料…

特約店 京城 吉川商店 京城 サンエス商會 釜山 阿部本店

觀覽者殺到 盛況の電氣展
エヂソン一代記や 自動質問板に人氣

三越における電氣展覽會は不景氣にも拘らず非常な盛況を呈し開會後卅八日間の觀覽者は數萬を突破した盛況を呈してゐる、即ち電氣に關するあらゆる知識を具體的に網羅してゐるが、特にエヂソン翁から三越へ寄贈した蓄音機發明時の電燈の應用パノラマにしたエヂソン翁の一代記、ドリグランド(電燈の發明)の開發當時の十景面、燭燈の變化實驗)(背景模型)があつたならの、ぞき裝置の十場面、自動踏切板等の前には山を築いて盛況を呈してゐる、なほ卅日と一日の兩日間は夜間營業を開始することになつた

相場放送は 依然繼續
DKの理事 會で決議

京城放送局では二十九日午後三時より第三十七回理事會を同所に開き保阪理事長外理事七名、桐田常任監事等出席

一、半期賞與に關する件

を紹議し次いで

一、相場放送に關する件

を附議 伊坂理事長より「該問題は一時重大問題として最近內地においても相場放送を惡用して賭博を行ふ者が續出するの傾向に鑑み工務省が相場放送を禁止せよとの命令が出て遂にこれが實現の模樣であるが朝鮮でもこれを禁止せよとの說もある」との報告あり協議の結果『鮮內では內地の如く弊害を認めずかつ昨年十月十七日に某社により惹起したダボ電事件は記憶に新しい問題で今後相場放送を禁止すれば又必ず電の不穩事件を繰返すとも限らないので今後も相場放送を繼續することに決し午後四時散會したが近來にない活氣ある理事會であつた

濱口首相と 時事論
精神病者らしい男

【東京電報】三十日午前一時半頃首相官邸に淺草新富町二〇渡邊方花塚貞(三六)と云ふ者外一名の三人が自動車で乘付首相に面會を求め「批判を求む、院議止」などと時局論をやつてゐたが精神病者らしく麴町署で取調べ中である

泥棒を思ひ立つ

府內貫鐵洞百二十八飲食店雇人會世根(三三)は三十日午前一時府內堅志洞一二八食道園人力車夫尹寅方に侵入し、慣れぬところからうろうろしてゐるところを當時留守番の命性女(二九)に發見せられ竊盜未遂として鍾路署に引致された

メガホン

一日入營に、半島のスポーツ界から各部隊に入る人達は左の如くである。

▲殖銀野球チームでは早川捕手、馬原投手、那須投手、市村左翼手は一年の兵役を終へ初年兵を送ることに決定してゐるが、左の諸選手は入營のため出發した

小林三壘手宇都宮野砲聯隊、田代遊擊手熊本野砲聯隊、岩田捕手廣島第十一聯隊、松本中堅手丸龜步兵聯隊

▲京電野球チーム 京電では竹內二壘手が歸城し、尾崎一壘手は松山步兵聯隊、中原遊擊手龍山七十八聯隊、熊谷中堅手松本步兵聯隊

▲鐵道野球チーム 鐵道では生駒投手が德島四十三聯隊から兩捕手することになつてゐる、桐捕手丸龜步兵聯隊、

▲遞信局野球チーム 岡崎投手が廣島第十一聯隊から除隊となり歸城する變動なし

▲府廳野球チーム 渡邊投手が除隊、京城府 他選手には移動なし

▲總督府陸上チーム 矢野選手廣島第十一聯隊へ入營、後藤松山步兵聯隊へ

▲鐵道局陸上チーム 霜島、西本の兩選手が除隊

歲末景品付大賣出し

十二月一日ヨリ 三十一日マデ

景品種目

一等	壹百圓勸業債券 又ハ壹百圓丁子屋商品券	二本
二等	鏡臺 朝鮮簞笥 ホームミシン	十本
三等	モーニング 錦紗訪問衣(又ハ朝鮮婦人羽二重衣服地)	三本
四等	洋服ダンス 蓄音機 トンビ バラタダコート 又ハ五拾圓丁子屋商品券	五本
五等	十八金側腕時計 丸帶 伽藍平古 銘仙 朝鮮衣服地 毛布 夜具一組 其他	三十本
六等	座ぶとん五枚 小型机 宜德火鉢 重箱 其他	五十本
七等	夜具入 銘仙 名古屋帶 モヘルケープ 置時計 其他	百本
八等	メリヤス 伊達卷 ライロン 竹製花瓶 ショール 上靴 草履 ドンバソク 子供毛絲ケープ 其他	三百本
九等	子供毛布 伊勢竹製品 組合裁縫具 飯入 おもちや 名刺入 其他	五百本
十等	五拾錢丁子屋商品券	全部

◎御買上金壹圓每ニ壹圓籤ヲ進呈シ十枚ニテ抽籤券一枚差上ゲマス

サンデー特賣品(十二月一日)

白新モス(一反)五十錢

赤新モス(一反)七十錢

午前十一時、午後二時…二回提供

京吳服 新荷着 御披露

京吳服今冬流行の尖端を走る柄ご配彩の妙は三階陳列場に燦然ご輝いて居ります

縞模樣、繪羽模樣 古渡錦紗、小紋錦紗 ビジトール、羽二重友染 其ほか豐富陳列

京吳服御披露のため特賣

錦紗訪問衣 金二十圓

錦紗八掛 金五圓

◎期間中御買上の方へ白絹一反宛進呈いたします

渡部千代子氏實演

お孃樣方の化粧と着付の秘法公開

渡部千代子氏は日本美容界の權威として知名な遠藤ハツ子氏の衣鉢をうけ朝鮮に於ける遠藤ハツ子たる折紙をつけられた人です興味ある實演を御覽下さい

一日午後一時、三時……二回公開 三階ホールに於いて

盆栽と支那火鉢陳列卽賣會 一日ヨリ……五日マデ

營業時間 午後九時迄

丁子屋

眞劍に考へられて來た 一般家庭の電化

明るい部屋―安く使へる電燈
臺所へ電熱―お掃除も電力で

家庭の電化―、これは世の中が進むにつれて、一般の關心に移へられる問題で、總てに經濟的に、能率的に、合理化が叫ばれてゐる今日、近代の家庭に電化、の語が起るのは當然のことである、この點どの家庭でも、主婦達は、如何にすれば近代文明の粹である電氣を應用して經濟的に、そして科學的に家庭が營まれるか、を考へてゐるこの家庭の電化といふのは家庭での勞力や燃料に何でも彼でも電氣を使はなければならぬ、贅澤な設備をせよといふのではない、電氣の持つ長所を利用して、家庭生活を氣持ちよく、能率よく、改善することである。

家庭の電化

家庭の電化といつてもいろ〳〵ある。ランプを廢して電燈にしたのも電化だが、モツ一歩進んで電氣アイロンや電氣ストーブを据付けるのも又電化である、更に一層進んで、炊事萬端からお掃除に至るまでをすべてスヰッチ一つで自由に片付けて仕舞ふのも電化である、然し家庭の電化といふについては、電化した家庭が、今までより不經濟になつては折角の電化も何等效果がない、家庭の電化を行ふには先づ電化後の家庭が今までより經濟的に、合理的でなくてはならぬ電化をしたために從來より一層經費に關ての費用が低廉に、生活が營まれるやうにならなければ、電化した甲斐がない、主婦達は第一この點に目を皿のやうにして調べた上、家庭の電化に心掛ける必要がある、家庭の電化については、こゝ數年來非常な勢ひで研究されてゐる、發明王エヂソン翁が電燈を發明して五十年、この五十年祭が、去る十月廿日米國で盛大に行はれた、エヂソン翁今なほ健在で、かくしやく壯年々としてその祝賀を受けたといふことである。內地でも朝鮮でも世界到る處、この五十年祭が盛んに行はれ、特に日本からは電氣業者が團體でライトミツシヨンと稱する『光りの使節』を米國に送つて感謝の意を表した。かく電燈が發明されて、僅に五十年にしかならぬが、電燈の普及は驚くべき勢ひで增進し、今や日本全國では（昭和三年末）五千九百八十四の電氣供給と五百三十八萬四千三百九十キロの發電能力がある。實に驚異の進歩で、わが朝鮮、就中京城に電氣事業の進歩を見たのはないとまでいはれてゐる。照明は橫道にそれたが、かく電氣の增進をつげたので、照明方面では工業方面の能力は効率、家庭へと照明と電熱の利用の實例にこれ努め力こゝを入れてゐる。

家庭と照明

家庭を電化するにはまづ電燈をつける、これは昭和の御代、今では日本全國津々浦々にまで電柱が建られ、電燈線はくもの巣のやうに張回されて電燈を見ない所はない位である。わが朝鮮でも各主要都市五十九ケ所に電燈會社があつて、そこから近傍近鄕の部落には電燈が點されてあるが、しかし、ただ單にランプやローソクが電燈に變つただけで、家庭と照明といふことについて一向無關心では折角の電燈も效果がないのである。そこで電燈をつけるのに大いに研究を要する譯である。電球にしつても、こんな電球の變遷がある。エヂソン翁が日本の八幡の竹から發明したのが炭素電球であるが、明治の末期にタングステンがこれに代り、この頃は瓦斯入り電球となつた、これがいはゆる白熱電球として、現在では光りの放射について最高能率のものである、この電球タングステン當時何燭光といはれてゐたのが、ガス入り電球になつて、何ワットと改稱するに至つたことを忘れてはならない。更にガス入電球の特色は下に强く照すことで、元來何燭といふのでも下の方向に出る燭光をいふのであつて、普通電球タングステンは水平に多く燭光が出るが、ガス入りのワットといふのは水平はタングステンと同一である上に、下の方が强く照すので、この頃は總てガス入り電球に改良されたのである。

家庭のあかり―こゝから立脚するのであつて、光りの滿ち〳〵してゐる家庭は實に暖かく、明るい生活が出來るが、光の暗い家庭、そこには陰鬱、一家の團欒は味はふことが出來ぬものであるといはれてゐるから電球を選ぶにも大いに心せねばならぬ、人生を五十年とすればその中十五年は夜で暮し、二十五年は晝の世界、殘りの十年を明りの下で暮す。すると、人生の五分一を占めてゐる明りの世界は一層眞劍に考へなければならない。一日の働きから歸つて身心を休めるとき一家の團欒、忙しい職業にある人は夜こそ自分の時間である知識の吸收、學生の勉强、この大切な生活の一部は努めて明るくするやうに心掛ねばならない、そこに部屋に應じて適度の照明の必要さがある。されば自分の部屋にはどの位な光りが適當かを、よく考へなければならない。

日本間

四疊半	三十ワット
六疊	四十ワット
八疊	六十ワット
十疊	百ワット

オンドル

一間	二十ワット
一間半	三十ワット
二間	四十ワット
二間半	六十ワット

となつて居る。京城の場合は四疊半の三十ワットはメートルで一時間六厘、定額燈だと一箇月四錢でよい勘定である、かくて主婦はまづ第一に家庭における電燈の照度を選ぶことが肝要である

家庭と電熱

電熱利用とは讀んで字の如く電氣の熱、これを應用することで、結局電氣は電燈と動力に二大別されてあるが、動力は今の要部分の工場用動力裝置に大規模な設備を必要とするものに縮せられてゐる有樣である。內地の東京、大阪など大都會ではすでに數年前から電熱と動力はすでにわけられてゐるが、朝鮮では京城が昨年八月電熱と動力がわけられ料金を制定されるにおよんで、その用の區別がハツキリして來た。この電熱は近來非常な傾向を以つて各家庭に浸潤して來てゐる。これは文化生活には當然起こるべき趨勢のもので、何等の不思議はないが、しかし一面には果して家庭に電熱を利用することは經濟的であるか、贅澤ではないかと危む向も可なり多い、そこで電熱を利用するにはどうすればよいか、これを擧げてみやう

簡單な電熱

炊事場から室內の掃除まで電熱を應用して……といふことは一般平凡の家庭では仲々むづかしい問題である。第一家の建方から改造してかゝらねばならぬ困難な仕事で甚だ複雜な借家住居をしてゐる人々には一寸認めないことであるが、そんな大げさなことでなくても徹底經濟的に出來ることがいくらもある。電熱として別に電熱配線を設け電熱用計量器を設備しなければならないものを除いてみても臨ある、この場合定額燈の家はいけないが、メートル制の家は五百ワット以下の電熱ならば自由に利用して良いのである。この頃忽ち必要を感じるストーブだが、二キロ三キロ、三キロ半と大きなのは電熱線でなければいけぬが、五百ワット以下の小型だと電燈線から利用出來るその他湯わかし、牛乳わかし、小型七輪、座布團アイロンヘアーアイロン、ヘアードライアー、安火、殺蟲こて、こたつ、電氣掃除器など五百ワット以下の電熱で足る利用すべきものが澤山ある。各家庭ではすでによく承知して利用してゐるものもあるが、ドシ〳〵やつてよろしい。湯わかしなど佃々來客があつて臺所に飛んでゆき七輪をバタ〳〵やつて炭火を起こしたり、燗のために暇を潰くしたり、そのうちにお客が歸つて仕舞ふなどの悲喜劇を減ずることがあるが、こんなとき電熱を應用するとその心配はない。いらつしやいませとついた指でスヰッチをねぢればお茶がわくといふ樂々さにもある通り、頗る便利に出來る

電氣アイロン 家庭用には三ポンド、四ポンド、六ポンドもの、職業用は十五ポンドで、これは電熱によらねばならぬ、家庭用の場合洋服一着の仕上げには四ポンド物で、二十分、八十ワットの電力を要しメートルの電燈料は一錢六厘、電熱の場合は僅に五厘二毛と三分一の料金ですむ。又百五十ワットの

電氣吸塵器 器は百ボルトの電燈線でよいのだから、普通の電燈を使用して一回十分間使ふとして電氣料は四厘たらずでよろしい。

暖房器 ストーブに移るストーブは反射型とか對流型とか大小樣々で、大型の分は矢張り電熱の設備がないといけないがこのストーブを用ふるのには矢張り部屋の大きさを考慮せねばならぬ大體

日本室

四疊半	一キロ
六疊	二キロ
八疊	三キロ
十疊	四キロ
十二疊	四キロ半

洋室

六疊	一キロ半
八疊	二キロ
十疊	二キロ半
十二疊	三キロ
二十疊	五キロ

日本室は室を暖めるには建て方が適當でない、折角暖まつた暖氣が障子や襖子の隙間から逃げて仕舞ふので、同じ六疊でも洋室の方は經濟で、少い電熱でよろしい、されば日本室の場合は反射型の局部的に暖まるやうにした方がよろしい、そこで日本では反射用のストーブが歡迎されてゐる。料金はメートルの場合京城では一キロ十八錢、電熱の場合は定額は一キロ五錢五厘の割合である

大きな電熱

メートルの電燈線使用電熱に對して、これは又大仕掛な、ほんとうの電熱利用をいふのである。アイロンや小型ストーブなど一寸としたものはその必要がないが、少くもこの家庭の炊事場を電化する―といふには、どうしてもこの電熱によらなければならぬ。京城の電燈、動力、電熱と三つに料金がわけて來た、即ち各家庭の電化が實際的になつて來て、炊事場の電化が出來る世の中となつて來た譯である。これを實行するにはまづ設備がいる。送電線から特別の電線を引込んで配電盤を設き、配線から受口を設けて炊事場に電線を引込む、それから器具の準備である。これは安全と料金安になるからである料金は約三分の一でよい、そこで臺所の設備、まづ第一に使つてゐる鍋や釜の大きさで七輪や飯焚器の大きさを定める、一升までの飯なれば一キロワットの七輪が電化釜でよろしい。家族三人內外の家庭では一、二キロの七輪（約二十圓）小型七輪（五圓）あれば用が足りる、ただ配線工事に少々費用がかゝる。炊事用の電熱設備と料金については大體左の如き支出費を見る勘定である

家族三人

取付容量	一、二キロ
使用口	二ケ所
配電工費	二十圓
器具代	二十五圓
一ケ月平均消費量	七六キロ時
電氣料金	三圓八十錢
メートル損料	六十錢

家族五人の場合は一、五キロで三キロの取付百十七キロ時を要し電氣料金は五圓八十錢となり、八名の場合は約二キロ、四、七キロの取付、使用口が三ケ所となつて百七十二キロ時、八圓六十錢の電氣料となる見込みである。この設定は三人家內の場合、飯たき、魚燒き、その他煮炊して平均一日一時間、七輪の炊事をし、小型七輪で二時間、湯の煮たき加減をしても一ケ月に十六キロ五しかゝらない。實驗によると、米一升たいて電熱は薪より早く、安く、殆ど半分足らずで出來る譯である

燃料	加熱	費用	所要時間
薪	卅二分	五錢	五十二分
木炭	卅六分	五錢	四十八分
瓦斯	廿八分	三錢五厘	廿八分六
電熱	廿八分	二錢二厘	廿八分三

即ち準備後の始末など勞力は薪は二十分間、木炭は十二分間いるがガスは六分、電熱は三分そこでスヰッチ一つで……といふ譯、この電熱設備をして置くと、どんな大家內でも鍋釜と七輪を大きくすればよいのであつて、その他でストーブからコタツ、火鉢など座敷や居間用のもの、更にパン燒き器、ワッフル燒き器、大仕掛な冷藏庫、電氣風呂、湯沸しコーヒー沸器、電氣冷藏器、洗濯機、アイロン、電氣ミシン、扇風機、ポンプ、掃除機、吸入器その他家庭器具に至るまでなんでも使へる。これは八人家族の某家庭の實例だが二キロの萬能七輪、茶の間に一、二キロの萬能七輪、茶の間に七輪（一キロ）居間にも七輪、一キロそして使用した電氣料金は損料を含み一ケ月僅四圓八十五錢であつた。尤も來客があつたり使用が多く十五圓四十八錢になつた月もあるが、これは例外で、夏期は一ケ月四圓から六圓位、冬期には七、八圓から十圓となつてゐる、この家は炊事場から暖房に至るまで、湯殿まで暖く以外電燈を使つてゐるので、多少の來客用に燃少量の木炭を使つたに過ぎないといつてゐる

電化の效果

電熱を使ふことの效果、これは文化生活が經濟的、能率的たるを第一條件としてゐる以上、家庭の電化は如何に經濟的に、堅實に、便利であるか、前述の通りであるが、第一に保健衛生の上からみても、電熱新裝から發散する有毒瓦斯もなければ、これを吸取して中毒する心配もない。されば冬期閉じた家屋になる京城などに使用上最も推奬するとは、生活改善の叫ばれる今日、特に必要なことである。又臺所の跡始末もスヰッチ一つねぢるだけで、熱が自由になり、裝置をつくる必要がない。總てが手輕に仕事の能率を十分に上げることが出來る點に料金に至つては電氣は高いものと考へる向きが多いが、これは誤りであり、大いに研究を要する點的で、應用次第では木炭より二、三割も安く、それにスヰッチ一つで無駄なく、大きな國家的見地からいふと燃料問題のやかましい今日、電熱使用は燃料問題の解決ともなる、煙りも煤も出ず燃料の必要がない器具も小じんまりしてゐるから臺所は整理され煙突のやうに火の粉が飛ぶおそれがないから安全第一でもある

實際の利用

京城の家庭電熱利用はまだ二、三年來のことであるが、東四軒町の橫山城大教授の家庭などは、總て電熱を炊事萬端に利用してゐるが何んよく出來てゐる。その他東四軒町、中學洞の文化住宅などには早くも臺所の電化が施されてある所では古市町、島本愛之助氏宅に五キロの電熱設備をしたことも京城ではそう珍しいことでなくなつた。こんな調子で、京城の家庭の電化は、今後急激に實現してゆくであらう

JODK プログラム

十二月一日（日曜日）

午後〇、三〇 氣象概況、各地天氣概況

同〇、四〇 浪花節『安宅の關』 賑中齋虎月

同一、三〇 京城坐唱と西道雜歌 一、遊山歌二、薔薇歌三、愁心歌 御開東

同二、〇〇 ニュース

同五、三〇 體育講演『體育の趨勢』 修養團京城支部長 藤本茂雄 修養團々歌 修養團々員

同六、〇〇 囃奏（東京） 木琴 小林宗太郎 クラリネット 山村米夫 ピアノ 阿部萬次郎

同六、三〇 南道短歌 一、短歌 朴綠珠 二、寮香歌外

ニュース（鮮語）

同七、二五 放送舞踊劇 綴金色夜叉一段、場景上野東照宮附近 （配役） 荒尾譲介 大山崇 お宮 花臣待子 車夫倉吉 原正三 効果 村山春夫 指揮 秋永純太郎

古城『剪燈新話中の金鳳釵』 尹白南

同八、四〇 哥澤（東京） 一、時雨 二、今朝の雨 唄 哥澤芝鄕 三味線 哥澤芝壽

同九、〇〇 ラヂオプレイ（大阪） 都川辰夫作『モガモボ行進曲』 アメリカ進出の卷、第一景獸樂地帶、第二景ホテルの場 日活男女優出演 山田泰助 中野英治 山田くに子 夏川靜江 カルフオルニヤの百姓 近藤伊與吉 チヤーレス 都山辰夫 チヤプリン

同九、三〇 臨時ニュース（不定期） 翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣實況、時報

▲注意 本夕午後八時三十分頃京城商業會議所議員選擧結果を速報す

タンゴ・ハーモニカ・バンド プログラム

京城タンゴ・ハーモニカ・バンド主催のハーモニカ演奏會は十二月一日（日）午後七時から本社來青閣で催されるがプログラム左の通り（入場料三十錢）

第一部

一、合奏（タンゴ・ハーモニカ・バンド）行進曲、鶴田作（行進曲輝く星）、ホワイトロツクイ二作、重奏（幻想曲、シユーベルト作）へロザムンデ、シユーベルト作）三合奏（軍隊行進曲シユベルト作）四獨奏（オールド、カムレ、マーチ、原田太郎）五合奏（樂しき旅行、鶴田編）六合奏（東洋の商賈、イバノビチ作）

第二部

一、合奏（序曲レイモンド、トーマス作）二重奏（松竹梅、原田、高井、伊藤）三合奏（歌劇カルメン、ビゼー作）四重奏、東洋風を主題とした立川の舞曲へAオリエンタル・ダンス、B印度の踊り、Cナポリタランテラ）五、合奏（和曲組曲、糸の亂れ夏目編）六合奏（序曲、天國と地獄、オツヘンバツハ作）

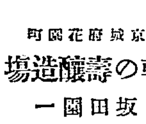
三中井の大景品付 歳暮大賣出し
一日より三十日まで
一日より三日間（新館入口營業所にて） ネンマツ E・O・Y・大マーケット 開始
實用雜貨 御家庭用品 新柄綿布 モス着尺ご友仙……等々 其の他新荷開き品を豐富に取揃へ最低値の破格奉仕
三中井

十二月一日から十二月廿一日まで
景品付歳暮大賣出し
（特價品を除いて）御買上金貳圓每に景品券一枚進呈
景品 特等より拾等まで 空籤なし
地方の御客様は代つて引いて差上げます：

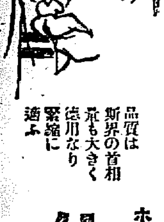
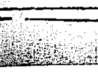
京城本町 平田百貨店 電話本局四四五〇番

一日ヨリ三十日マデ
景品附歳暮大賣出
商品券 便利で重寶壹圓以上御好みに應じ調製いたします
つきせぬ努力を續けて參りました 愈々今年も歳末の活躍期に當り非常な景落いたしました新安値品をすかさず思切り仕入れ一層の破格提供殊に本年は緊縮の折柄實益本位歩引又は景品何れも御意に應じ最も時機に叶つた催しで御座います、御附答品新案の御用意に是非御用命の程を……
美術御羽子板陳列 本年流行の眞に代表的優美品揃
丸一呉服店

耳鼻咽喉科診察 黃金町（電本六四二一） 醫學博士 阪井清 自午前九時至十二時 自午後三時至六時

銘酒 朝の壽

京城府花園町 朝の壽釀造場 坂田園一 電話本局三三六七番 振替京城八七八番

キキメで賣れる！日東カゼ藥


品質は斯界の首相 形も大きく 徳用なり 緊縮に適ふ
ホーサンス 牛乳石鹸

N.S.124

名乘を擧げた人々 (五)

典型的な商人
一級候補 橋詰庄太郎氏

あいまいな態度をもち續けた橋詰庄太郎氏が廿九日遂に一級から名乘りを擧げた。彼は泗州川身の典型商人さんである、それかあらぬか彼の全部が番頭タイプそのものである。米搗バッタの樣に叩頭々々御辭儀で日をくらす彼は見ようによつては如才のない男でもある。どう見たつてとれそうもない少くとも三つの票をたとへ高木德彌といふ親戚があつたにしろ、とにかく買ふ了解を得た裏にはまだおがみ倒しの力が如何に物をいふかが明かに讀めるではないか。さあれ彼は人間の弱點をうまく利用する商人である。だがどうこい商魂は商魂と遊ぶ、少くとも御辭儀をするところではありませぬ

彈力性がない
二級候補 朴永根氏

朴永根氏が現在の名乘を擧げる、現職の金融部長である、小規模の金融機關の代表者を數つも兼ねてゐるだけに金融方面に對しては相當の明るさをもつてゐるが、商業方面の金融部は遺憾において、何等目ぼしい仕事はしておらぬ、これは彼の罪ばかりでもあるまいが、すこし消極的すぎる。當年四十三の男盛りだ、彼が據ふゴムの樣にもうすこし彈力のある仕事をしてもらいたいものである

盛澤山な經歷
一級候補 金漢奎氏

白完爀氏の辭退に代つて金漢奎氏が一級より出た。外國語學校教師、度支部主事、陝川郡守、中樞院參議、漢城銀行取締役、京城商工會議所の議員、現在の韓一銀行取締役等々と重役の業々しい經歷をもつてゐる、又公共方面にも相當の實業家として財界の最尖端を行くとにかくそれだけの重味もあるし神經も相當に鋭い、してみればやがてつかむ朝鮮人側商業會頭の椅子も彼にとつては相當面白い事態があるかもしれない

堅實が身上
二級候補 田村作郎氏

永樂町以東に誰一人立候補するものがないのは東部發展のために寂しいと、そして擁立したのが田村作郎氏である◇彼は大分縣の産、本年五十歳、本町四丁目と大分縣人有志の後援で、明治三十六年の渡鮮で現在は四丁目角で百貨店を營んでゐる。實直と堅實がその身上である。とかく不振に惱みかける東部の商業發展のためにはひとしく無關心を感じてゐるときこの意氣を背負つて立つた彼の活躍を期待されてゐる

小製糸工場は 繰業中止が續出
糸價暴落のため

糸價暴落生糸相場が不振に陷つて以來全鮮の製糸業者は非常な苦境を窮迫、全鮮の製糸業者は非常な苦境を鋭くしてゐたが、生絲原料不足のため共同保管けこれが切り抜けのため共同保管販賣聯合、生産調節等各種の對策を講じてゐるが、朝鮮内においても製糸工場は巧に買入れないでゐるむきのほかは採算不能に陷るに至つた、即ち本年の繭價は千三百二十圓を見當に買入れたものであるが現在糸價は千二百一、二十圓程度にまで値下りを見たまゝ反撥しさうな形勢がない。然るにこの價格の百圓位は數箇年までは大して問題とされない程度のものであつたが最近に至り繭の仕入値と糸價との採算がごく切りつめたものとなつてゐるので價の低落に對してもこれを乘切るだけの余裕がなくなつてゐる、從つて本年のこの百圓の程度の開きは製糸工場にとつては非常な苦痛を與へつゝある有樣で、時に先約するだけの體まつた生産力をもたない小製糸家においては一層深刻である。かくて内地においてはすでに小製糸工場は休業者が續出しつゝある有樣であるが、鮮内でも同樣小製糸は今や操業を休止するのほかはない向きが續出しさうな形勢である

鮮銀發行高
減少に轉ず

年末に増加を續けてゐた鮮銀券發行高は廿五日の一億一千六百萬圓を最高として、廿九日は一億一千三百萬圓に減少した。廿五日の膨脹は偉飾關係によつたもので、その後この資金が回收せられるにつれて漸減した譯であるが、一方米穀資金の需要は相變らず旺盛であるが、需要と共に回收も多くなりかけたゝめ、一時の如く發行高がグンく増加して行くやうなことは見られなくなつた

朝鮮の 資本利子稅
二十七萬四千圓

本年度の朝鮮に於ける資本利子稅は二十七萬四千圓であるが、右の内大部分は京畿道内に於て納入されるので被課稅物たる全鮮に於ける公債及社債は殆んど京畿道在住者によつて所有されてゐる譯である。本年上半期に於ける右被課稅物たる公債及社債利子の支拂高は五十八萬六百圓にして、發行の朝は〻越二千五百萬圓の豫定で

外米制限延長
勅令で施行

【東京電報】外米輸入制限は來る十二月三十一日期限につき更に一箇年延長することゝなり、十一月三十日の勅令を以て左の如く即日施行された
昭和三年勅令第二十二號米穀法第二條の規程に依る米及び籾の輸入制限に關する件第一項中昭和四年十二月三十一日を昭和五年十二月三十一日に改む

京畿道の 標準米査定會

京畿道仁川穀物檢査所は二十九日穀物檢査所の樓上において昭和四年度産の檢査標準米の査定會を開き

下旬出超 七百七十萬

【東京電報】大藏省發表による十一月下旬貿易は七百七十三萬九千圓の出超であつた、内譯左の如し(單位千圓)

輸出	五四、一二三
輸入	四六、三八四
出超	七、七三九

移出米採算難
引合も振はない

鮮米移出は相場の內地安で出廻り期に入つた今日に至つても一向振るはない狀態である、即ち從來なれば移出米は石當り五圓の手數料を得るのが常態であるが、現在の相場で移出すればかへつて損失

を生ずる狀態となつてゐるので、內地の大阪方面においても相當の買氣があるが引合が成立せず近頃の狀態では沈滯してゐる外米の

鮮米積取から 兩社退却
山下と川崎

相場關係から鮮米出廻りは昨今に至るも一向振はずこれがため積取に從事してゐる鮮航會の運中は相當苦境に陷つた、即ち仁川港における出廻り高は月頭より大した變化なく約二萬五千叺の出廻りを繰り、鎭南浦港のみが昨年に比して出廻りは二萬に達せない有樣で、ただ鎭南浦も依然として振はず數量は僅かに旺盛なるに過ぎない狀態である、從つて山下、川崎の兩社は今回鮮米積取から退却するに至つた

鹿兒島航路に 辰馬が割込む
朝郵商船と競爭

朝鮮鹿兒島間は從來朝郵、商船の獨占航路であつたが、今回辰馬汽船は大新丸の入港と同時に荷主の要求により鹿兒島航路の割込みを計畫し目下荷役中である。從つてこゝに朝郵商船對辰馬との競爭が再び開始されんとする模樣である

硫安の 共販計畫遲る
日窒の態度不明

硫安の朝鮮共同販賣問題はその後容易に進展しそうにもない狀態であるが、各社間を諮協から斡旋中の三井物產等が本府とも折衝の結果日窒と肥料販賣會社の如き形式で或る程度の協定をなし、共販問題の進展をはかることになつた模樣であるしかし一方朝鮮窒素會社側が從來の協定から共販そのものに對しては大いに贊成してゐるに拘らず、同社は日窒および朝窒の製品の販賣を負擔させられてゐる關係上共販によつて商權を減殺せられ

物産協會が 內地で見本市

朝鮮物産協會では北國で見本市を開催する事になり十二月中旬から朝鮮と地理的に近接せる關係の福井市金澤市、富津町、福知山町、敦賀町の各地において一日開催される時は會社の聲價にもおよぼすといふやうな懸念を有してゐるため同社の態度明瞭を缺き、共販の前途に一抹の暗影を投げかけるに至つた、從つて共販組織までにはなほ幾多の波瀾があるもので見られる

白米値下
公設市場で

京城府の公設市場は最近白米の値段をどしく下げてゐるが、卅日また〳〵一錢の値下げをなした、新値段(一キロ當り)は左の通り
▲特等廿一錢五厘▲一等廿錢五厘

新穀出廻り

廿九日鐵道局各運事務所管内における米穀發送量左の如し(單位トン)
釜山一、〇七二▲太田二三二六▲京城七七九▲平壤九〇二▲清津二八▲合計四、二〇五▲十月以降累計一四六、一六九

吉州電燈料認可

南道城津電氣會社吉州支店の發電設備は本年內に點燈の運となる筈であるが今回同地の電燈料金は十燭光月額一圓十錢に認可された

金剛鐵專務決定

金剛山電鐵の專務山内伊平氏が辭任したのでその後任には安藤又三郎氏が擬せられてゐたが、愈々同氏に決定し正式に總會により重役に選任される迄は顧問の名義にて同社事務の事務を行ふことゝなつた、因に同氏は久米社長と共に十二月六日頃來鮮の豫定である

新汽動車運轉

新型汽動車は試運轉の結果非常な好成績でこれが實施は十二月十日頃で每日三往復位臨時列車の形式で運轉する事に內定した

回 商品市況 回

綿系布商保合 昨今弗々と地方から引合を見るが、當用買にすぎず、大口の取引は更にない狀態である、一方相場も三十日三二一現物は二百十八圓見當と前日〔比〕一圓卅錢十反落したが目先佐然強保合の商狀であつた

株式 (三十日)

[illegible]

海外經濟電報

倫敦銀塊	二一片一六分九	
米紐育銀塊	三十五錢尚	不變
印度棉花	四九仙二分一	
紐育綿花	四弗八七仙一六一	
日米爲替	四弗八弗一六分	一五
スチール株	休會	
アナコンダ株	休會	

穩落

▲一般觀も依然混亂に陷つた▲どうせたゞではおさまるまいと見られてゐた一般觀のこと▲今明にもならなくなつた仕手筋ではもらつとしてゐるまいが▲それでもちつとし當たるまいが▲株の手が一、二名けあらう▲年末十二後際でしてやられてはたまらぬからなア

日銀帳尻 (廿九日)

發行高	一三三八、七二三	増 三七〇
正貨準備	一〇八、〇二	増
保證準備	二八〇、六六	

東京コール (三十日)

翌日拂	一錢五毛乃至	一錢一厘
無條件	一錢五毛乃至	一錢一厘
普通	一錢五毛乃至	一錢一厘

對外爲替建值 (三十日)

對英	二志〇片十六分一
對米	四十八弗八分七
對支	八十八兩二分一

海外砂糖市場

キューバ實糖 一弗三二分の二九
ジャワ糖十一、十二月限 一二ギルダ八分一
倫敦糖同 同 一〇志丁度

回 株式 回

氣力乏しく 依然不味

前場 二十九日後場引締りし優先、今朝は阪地小弱き乍ら東京の一段高を入れて小鞘に寄付きたるも仕手は依然乗り乘く只東新のみ百十二圓三十錢と前日の引値より三十錢高に初まりアト阪地の無氣力に引際弛み結局不透明な小高下を繰返してゐた、即ち昨後場に比し東新十錢安であつた

休日控へに 全く閑散

後場 前場小味閑散の時先、後場は阪地の不變と休日控へに仕手は全く氣乘らず寄付全部不申只引に於て京取十八圓六十錢綿新百三圓六十錢大新九十九圓東新百十二圓三十錢安取六圓三十錢釜紡二十六圓五十錢で取引があつた

今後の波瀾は 仕手向背如何

目覺高から全般氣分は一寸晴れ渡り此處暫く可成り腰を入れて買ふものあらば相場も素直に上向かんとの振合もあつたが投資家は金解禁後の買物は極めて狀態を重視して積極的に買進むものなく場面も閑散不味を續けてゐるし何分大體に於て環境はよくないしその上政界の暗雲も除去されない折柄なので此處飛付いて買ふ者はないが今まで悪材料で相當崩れてゐた場合に此邊これ以上悪材料が出ても崩れるといふ恐れはない、併し一方他の觀察を入れれば即ち今日の買方は堅ぎ筋を中心としてゐる丈けに比較的堅實で余裕があるに反し賣方は金ガスレの多い地場連に多いから此邊軟派が捨身的に攻めてゐると如何なる波瀾を起すかも知れぬから此際暫らくはこれが成行は相當重視すべきであらうと觀測されてゐる

材料の出現待

東株は今廿日から愈々配當落なので相當氣を催し大阪が二圓廿錢に寄付たるに反し東京は三圓丁と八十錢方も上鞘に寄付き氣丈を呈したが相場の無力と四圍の芳しくない處から双方嫌氣は助長され相場も保合を容易に離脱し得ぬ狀態である何分現在の如く大手筋は見送り只小口連が鎗合つてゐるのでは相場も容易に動けず此邊何か有力筋を動かす丈けの材料が出て投げるか崩れるかさせない限り現狀の保合は依然繼續されるものと觀られてゐる、併し地場としては東西市場の上げ賛成から大下長を呈してゐるが腰入れて買ふものもなく目下の處主力筋を動かす丈けの新規材料の出現如何を待つてゐると言

大株短期

[illegible]

大株長期

[illegible]

短期取引所玉表

[illegible]

双方根氣比べ

…狀態である
現狀から考察して採算株の要點は是とすべきであるが全國的に人氣を集中してる東新さへ茲數日に間は百十二圓內外に膠着し全く不透明な商狀で何分疑獄事件の勃發から政局不安を醸した折柄なので買氣は一段と萎縮し相場も前途不味を續けるより外なく目下は大阪組が懷して双方睨合の形である、かくの如く相場が無氣力を呈して居るので本邊の申合を感じてゐる、小は嫌氣を助長し又一方弱氣として散沈衰の閑散極りなき商狀を見ても手は嫌氣を免れぬたゞ相場は閑迎の米は出動することも出來ず此處暫くは双方根氣比べを續けるより外あるまいと見られた

商內更に萎縮

今朝も依然不透明なる小高下を繰けてゐるので仕手は全く氣乘らず只東新に對し大林買の松山賣が目立つた位で他は見るべきものなく自然商內も閑散を示した、即ち今回の出來高は東新二〇枚でらち三〇枚以上の手口左の如し
東新 賣方大林一三〇正崎五〇▲買方松山一〇〇正崎五〇立山四〇田中道三〇

本玉

廿日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し
京取 賣方新田六三〇田中道一二〇松山二三〇德泰一二〇正崎一〇〇▲買方金秀一八三〇大林一二〇

つよきよわき

株式 政界を見ても又財界を見ても前途に何一つ明るい味がない樣な氣もする
▲そこで軟派は年末の接近と共に買方は嫌氣を増して必ず投げてくるものと見てゐるし
▲又一方硬派は疑獄事件も一段落をつげたし解禁相場も出盡したことゆゑこれ以上崩落するものではないとみてゐる
▲しかし何にしても双方選ぶ謹ひ折柄であり殊に惨具合も多揃と共にさびさび増してゐるからこの鐵當場に投資する者もない
▲かくの如くなので相場も全く膠着し得ず年內の大波瀾もどうやら怪しくなつて來た樣だが
▲鮮米はどこでも大波瀾をすることになつてゐるこの邊から見れば大取組のケリはこの年内につけられねば納まるまいて

期米 取引所は九月限の內地米受渡にコリ〳〵したと見えて三限の新米勘から內地米代用を認する事に決つたらしい
▲或る程度內地米の如き過去受渡をせねば見た事のない米である、これを除く事は一向差支はない
▲といふて取引所の使命は受渡米の範圍をひろくするだけ市場に權威があり又それだけ取引の波瀾ともなる事を思ふと何にも釜山群山の小市場に做つて顧慮するにもおよばない
▲殊に仁取は一千七百萬石の鮮米といはれる朝鮮にタッタ一つしかない取引所である獨鮮米のみでなく內地米の代用を認め內地市場で鮮米が歡迎されてゐる現在を九月限の受渡米格付の如く明かにするのも鮮米に貢献する一策である

期米 (三十日)

[illegible]

東京現株

[illegible]

仁川

[illegible]

大阪・東京・兵庫・下關・桑名

[illegible]

回 期米 回

整理商內て 一高一底

前場 前日米中限は採算筋の買物で氣味惡きも先物は未だ正米より割安にある丈け買物に手堅く今朝は阪地の變りなき商狀と相俟て四圓九十錢と依然閑散に寄付き月末關係に依る強弱双方の整理商內にアトは八十九錢から九十錢所に一高一底、綾返し未だ當分は此狀何れにも大して動かれ難き商狀を呈して前場を終つた

後場 今後場は當限受渡しの爲例月の如く休會

不勢氣分濃厚

材料難の際とて相場は依然何れともつかず保合を綾返して居るが正米が內地不質れの爲め次方弱りの情勢を改めない事から見ると現在自然當米化すに從り當期として正米の如き採算筋の勢ひ其の玉が需給の前日米商勢が幾分惡化せきのみか中心の如き採算筋の外な等今後十二月に入ると例年より遅れて居る正米として出廻り

大新 賣方德泰四七〇▲買方松二四〇京取 賣方德泰一二〇新田一四〇東新 賣方德泰四〇田中道三八正崎六七〇新田五二〇立山二七〇金龍二四〇大林一八〇山口一七〇

不引合のため 玄米は賣物薄

現在正米界の事情を見るに內地には需行き惡く鑛地からは容易に買はれないと云ふ狀態で新米時としては近年稀に見る取引の閑散を呈して居る、何故斯くも內地へ賣行きが振はないかに付き各當業者の意見を綜合して見ると(一)內地へ一巡行き渡たこと(二)玄米より白米の方が割安にあること(三)當用筋以外に思惑的買注文は一つもないこと(四)釜山、群山の正米に比し割高になる事等に起因するらしく而して阪地の定期が未だ正米より約七、八十錢割安を叩いて居る爲め少し纏つた鮮米の需要者は定期で受米する向の多い事も又その一因と見られて居る、次は產地の賣物薄であるが是れは屢々述べる如く製籾の品質不良で合格は製製困難の折柄是れを白米に加工すると共倒り影響妙なく從つて籾の相場が玄米と不引合勝に推移し仁川米友會

的確に命中 本月の相場 騰落大

…上仁川期米二十六日底突き戾り相場通りの復月は亦候小仁場と兎角外々は的中だ、以上本月は騰落は的中したのか、今月の小相場の…前場に於ける新加入者は無代…[illegible]…仁川寺町 仁川米友會

大阪納會市況

芳賀、木村、今村買り田金、郡冊、牛尾買ひ乍ら月越待ちに氣乘薄く七十四錢と二錢安に始まり迎商内に七十錢と焦付き六十九錢とのぞき小口の手仕舞ひに二十錢と納會せり見ると今後其凝の相場がもう少しすより寂で取引する方が遙かに利得の結果だと云はれて居る、して壘落するかそれ共白米が高くなるかせない限り玄米は矢張り不引合勝で賣物薄に經過するの外あるまいと觀測せる向もあつた
し內地商人としては合格米で寂出

各他納會値段

各地期米納會値段名古屋二十八圓四十錢館本二十七圓九十三錢金澤二十七圓二十八錢である

新甫の內氣配

今度生れる二月限の新甫は採算時代の米として普通から云ふ三ヶ月の金利倉敷や其他の雜費を合せ約五、六十錢の上鞘を買進むのが至當なるも何分無材料で一般氣薄洞の際で買氣の萎縮せる事から稍々賣ふて二十五錢乃至三十錢の上鞘發會でないかと觀測する向か多い狀態であつた

横濱生糸休會

横濱生糸市場當限受渡のため本日後場を休會

群山廻米 (卅日)

[illegible]

群山

各地不味ながら月末に延べの不氣乘と共に双方見送りに市場振はず賣物も急ぐもの少なく休日を控えて賣買筋の弗々買ひにて相場も丸七三等二十五圓八十錢四等二十五圓二十錢見當と保合つてゐた

大邱

各地の不振と釜山の瓦落に人氣軟化し休日控への賣物も相當あり買手安値思ひに買はず漸次氣配下遁び結局穀良二十六圓丁度神力二十五圓五十錢見當四五十錢方叩かれ弗々乍ら取引があつた

釜山

崩れとなつた市場は更に今朝軟調を失はず休日控へて一層賣物多く一段と氣配不味乍ら安値は移出筋、賣當筋の賣進みに漸く支へられ結局穀良二十六圓六十錢神力二十六圓三十錢南穀良二十六圓二十錢神力二十五圓八十錢見當と二十錢安く六千六十五叺の取引があつた

回 正米 回

京城

⑧三等二十五圓二十錢四等二十四圓九十錢⑩地搗玄米上二十二圓五十錢下二十一圓三十錢一等精白二十圓⑩白米上二十五圓穀上七錢中六錢八厘下六錢六厘

仁川

⑧田丸子三等二十五圓二十錢四等二十四圓九十錢⑩石投三等二十五圓八十錢⑩四等へ四等廿三圓九十錢丸へ四等二十四圓五十錢⑧上物六錢九厘普通物六錢八厘在米組六錢六厘一等白米⑧印二十六圓五十錢精米組合一等白二十七圓を唱へ前日より何れも十錢方なるが內地不賣れの爲め移出高は氣乘迎の態である

大豆

長淵改山頭綠三十四圓五十錢長淵十四圓九十錢鎭川十四圓八十錢原十四圓八十錢

大豆

長淵改山頭綠三十四圓五十錢開山白川十四圓九十錢南浦二十錢開山白川十四圓三十錢天安平澤十四圓海州十三圓七十錢の出來値なるも山地商人の賣控へにヂリ〳〵騰りの姿である

大阪砂糖休會

現物最後等 一二〇〇圓
大阪砂糖市場は當限受渡のため後場に限り本日前後場共に休會

各地新甫豫想

大阪	一、二十錢上鞘
神戶	二、三十錢 同
東京	二、三十錢 同
下關	一、二十錢 同
桑名	無鞘

俠艶靈劍

【232】
平山蘆江 作
藤島一虎 作
竹中英太郎 畫

落葉時雨 (四)

再び江戶の地は踏むまいと、堅い決心のもとに、寬十郎が江戶を發つたのは、お紗と扱部の騷動に行つた時の恐懼であつた。それから恰度一年目だ。

命岡五郎左衞門鬼頭を討取らねば死んでも死に切れない……鍛錬の一念と、一度お紗に逢ひたい……淸淵ない數々の障が、武士の魂ともいふべき大小刀まで金に替へて漸く此處まで辿りついたのであつた。

『一度は恥を忍んで奈良茂へ、かへらうと思つたが、叶の悲では如何にも甚ど過ぎる。駕籠屋に投り出されたのが、却つて倖せだつたかも知れぬ。

降りさうに見えた空が漸く晴れて夕月が淡く品川の海に映つた。ほつと吐息をついて見上げる寬

『お奈さんがお出でなさるのですかい』

『左様、細香が行くのだ』

『深川の黑江町といへば、駕籠に乘るより舟で乘合船で行つた方がようがすぜ』

『左様な事を聞いてゐるのではない。駕籠をやつてくれるかときいてゐるのだ』

『そりや商賣ですからね、行かれぬといひませんや、だが町駕籠と違つて、宿場の駕籠は技になりや倍増しですぜ、それを承知なら行きませう』

寬十郎はむら〳〵とこみ上げて來る癇癖を輕ッと腹で殺して、

『倍増しであらうと、三倍増しであらうと金の事は申さぬ、やつてくれ』

さう呆れたら腰み逃りの覺悟を出す』

『さうはいつたが不安がないでも

十郎の頭の上に、扇形の銀杏の葉がさん〳〵と降りかゝる落葉時雨だ。

『あゝ』

と、呟いて、また顏を深く胸に垂れた。

『矢張り深川へ行から。奈良茂を頼るより外に今の俺はどうする事も出來ぬ。二ツの望みを一ツでも遂げやうとするには一歳の恥位は忍ばねばならぬ』

と箇藥を切つて、夾竹に明り照らし出されて行く四枚を見越してゐたが、力なく立上がつた。

『町人風情の眞で生きて行くのは武士の恥だ』と獨語して、奈良茂を足許にかけて飛出した俺が今度は此方から再び奈良茂に縋りに行く者の値ぢゃなくなつたナ』

心から殘々と呟くのだつた、

『駕籠を一丁頼みたいが』

路の立場まで歩いて行くのもやつとの思ひ、脹れを氣にし乍ら聲をかけた。

『駕籠かね』

と、先づ鼻聲な寬十郎の姿を眺めて、『口のききやうもぞんざいだ。』

『深川の黑江町までやつて貰ひたいが』

なかつた。先方の態度を睨むもなく振切つて飛出した。三年前の事を考へると、人一倍、意地張りの奈良茂が、以前通りの眞實をもつて迎へてくれるかどうかが疑問だつた。しかし駕籠屋の人を見縊つた口上が癪にさはる。呼ひ飛兼ねに出ずにはゐられない。

『倍増しが承知なら、早速出かけるに致しませう』

『左樣か、忝い。黑江町の奈良屋茂左衞門の邸だ』

『奈良屋茂左衞門……』と仰有ると、あの奈良茂大盡の御宅で御座いますか』

『左樣』

『……』

駕籠屋は信じられぬといつた顏つきである。それでも相棒を呼んで寬十郎の前に駕籠を据えた。

『若い奈良茂が以前のやうな好意を持つてゐなかつたら……』

駕籠に揺られながら、彼の心中は寂しかつた。

恰度この頃だ。木曾路を信州へとつた畔紋下の吉兵衞が似されぬぴゝ抜いて江戸に歸つたのは……

京城日報
朝刊
本紙朝夕刊共十二頁

本年科學界の總決算

科學画報十二月特輯

近年稀な火山活動 理學士 文郎
船舶界巨人的記録 武
兵器の驚異的進步 男
醫學界一年の回顧 醫學博士 杉田直樹
建築界一年の收獲 工學博士 岸田日出刀
海軍本年度の進步 海軍大佐 雨宮厚作
航空界の驚異的發展 陸軍少佐 神谷正男
本年度の考古學界 東大人類學教室 八幡一郎
本年度の人類學界 東大人類學教室 宮內悅藏
驚異的な本年の土木工事 工學士 池原英治
本年トーキーの進出 歸山教正
中國に成功の本年ラヂオ界 工學士 妹尾太郎
本年の化學工業界 工學博士 厚木勝基
本年度の天文學界 天文臺技師 神田茂
科學界本年の鳥瞰 理學士 石原純

▼愈々實現せんと工事に着手せる
大西洋の浮飛行場 佐々木民部
（船舶の如く大西洋上の最も安全な海路場として多年の理想は實現した。其設計構造は如何。詳細は本號）

最新知識
▼暗夜敵機を探る黑色光線 佐吉
▼國際シュナイダー飛行競技 雨宮厚作
▼ロケット應用の新記録 一記者
▼超航續力の新飛行機出現 佐々木生
▼「蹄よりモーターへ」の百年祭 佐藤豪

化石學者の大統領 理學博士 早坂一郎
莫斯科から巴里へ 中谷治宇二郎

▼同時に東京で開かれた二大
國際會議傍聽記 記者

神經衰弱と其療法 醫學博士 富永哲夫

本號特價八十錢 送料三錢 東京市神田區錦町一ノ一九 科學畫報社 振替東京三三九九六

全乳 模範
東亞牧場
（電本二五二番）

ライオン印作業服
堅牢廉價優美（看版御進呈）
店員も職工も農夫も働くには此服に限る、御小賣、卸賣（カタログ進呈）
京城本町 ユニオン商會

資本金 五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候

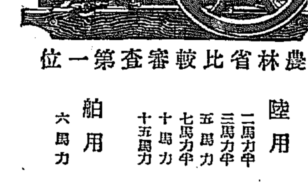
日本共立火災保險株式會社
取締役會長 原 錦吾
本社 東京市京橋區南鍋町二ノ六
京城出張所 京城府本町三丁目三九番地（電話本局長一五六六番）
出張所長 三鍋才次郎

鮮內代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、江景、群山、全州、裡里、清津、元山、咸興、城津、新義州、鎭南浦、沙里院、海州、木浦、光州、馬山、晉州

賜工場主に拜謁 工場へ侍從御差遣之光榮

クボタ 石油發動機

堅牢・簡易・經濟・出力大
絶對信頼を許されるは獨り本機あるのみ



農林省比較審査第一位

陸用 二馬力半 三馬力半 五馬力 七馬力半 十馬力 十五馬力
舶用 六馬力

（地方代理店御希望の方は至急御申越被下度候）

釜山府大倉町三丁目
代理店 合資會社 忽那操商店
電話長二九三・二四八四番

西島ポンプ・渡邊ゴムトース・奥村精米機・スギヤマ精米機・・ミサワ精米機・昭代籾摺機・ミサワ籾摺機・丸六製粉機・今野製粉機・須藤麥搗機・尾上大豆粕粉碎機・スギヤマバーチカルポンプ・KTNバーチカルポンプ 合代理店

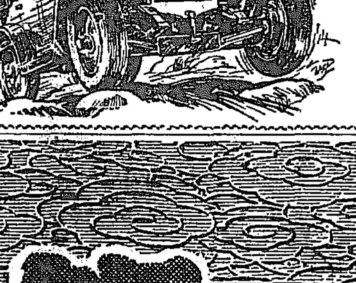
京城本町一丁目
株式會社大澤商會京城支店
振替京城二三一番

活動寫眞應用教育

最新の設備による
運轉手養成

●教育親切
●設備完全
●實地練習本位
●學費低廉
●免許證を得る迄卒業にあらず
●卒業後就職紹介有 目下多數就職口有
●運轉手には不景氣と就職難なし
●學期與證券二個

新フォード練習開始



十二月一日開始
晝間部
夜間部

大邱北大山通
日支自動車研究所
電二一〇六一

仁丹純質石鹸

本品は皮膚の美化に特効ある石鹸中の高級石鹸
今迄の石鹸への不滿も贅澤な石鹸への無駄も全然無くなりました

20錢

下記廣告は本舖が
國民教化運動
の一助として目下全國各新聞紙上に連載中のものなり

小粒仁丹
大粒仁丹

仁丹金言小話
○節度は滿足の母なり（ヘブチンス）

西郷南洲が曾て本所小梅町に新居を建てたが、或日時の右大臣岩倉具視が訪ねて見ると、まるで貧乏な家で、とても陸軍大將の新屋敷とは見えなかつた。そこで南洲に『あんたは、陸軍大將で參議を兼ねてゐる身分、この邸宅ではいかにもお粗末ちや。も少し立派な所に住んでは』といふと、南洲は笑ひながら『この家は誰れでも殺風景ちはまだ／＼僥倖上々です』と答へた。

仁丹の煉歯磨　仁丹のハミガキ
仁丹の體温計　仁丹歯ブラシ

銀粒の仁丹

仁丹主劑の外貴藥朝鮮人蔘及びヴィタミンBを配合す
滋強、榮養の料を兼ねたる眞に理想的の護身劑

富士容器
モダン容器
ダイヤ容器

感激と昂奮の渦卷 晴れの一行を送る

怒濤の如き萬歲に送られた 全權の東京驛出發

【東京電報】全權一行出發の日、東京驛頭は感激と昂奮の渦まきが晴れの舞臺に上る一行を送る。市民は午前十一時頃から丸ビル附近より驛入口へかけて黒山のやうに擁寄せてゐる、嚴重な警戒が所々にしかれ、不用の者は一歩も近づけない。驛內も正私服巡査で固められ水ももらさぬ有樣である。續々に見送り人の數も增して行く、やがて一行の夫人、令嬢達が美しく着飾つてやつてくるはれやかな喜びの顏、匂ひに盛される挨拶がはれやかにひゞく、一行の顏觸れも個々人波にあらはれてくる、左近司中將のきびしい顏、外務省齋藤さんのぼつちやんの様な顏がにこ〳〵笑つてゐる。やがて若槻、財部兩全權が怒濤のやうな萬歲の聲を浴びながら自動車を乘付る。ポン〳〵、マグネシユームが鳴る中を一行の若槻、財部全權夫人が花環に取まかれて立つてゐる。見送りの各閣僚と一行の間に盛んな握手がつゞけられ、帝國の名譽を荷つて出國する者、送る者の間には萬感をこめた無言の火花が飛ぶ。やがて一行は若槻、財部兩全權を先頭にプラットホームに出で、待ち受けた特別列車に乘込み、再び湧くが如き萬歲の聲の裡に午後零時四十分列車は一行と見送り人とを乘せて橫濱に向つた

田中文相陞叙

【東京電報】文部大臣に就任した田中隆三氏に對し三十日左の如く陞叙の御沙汰があつた

文部大臣從四位勳二等 田中隆三

叙從三位

三氏歸順す

【モスコー廿六日發電】ブハーリン、ルイコフ、トムスキー三氏は共產黨中央執行委員會に對し今後共產黨の政策に關する反對意見を表せぬのみならず反共產黨に對し積極的に戰ふことを誓つた聲明を提出して歸順の意を表したこれより先ジノヴイエフ、カメネフ兩氏もスターリン氏の政策に從ふ旨誓つてゐるので、共產黨新派は共產黨の大勝利として大々的に祝賀の記事を掲載してゐる

飛行機で追つかけ 乘船上から投下す

東京の新聞を取纏めて送る 海軍の全權旅情慰安の放れ業

【東京電報】東京を出帆したサイベリア丸は航海中の無聊を慰むべく出帆はすつかりとゝのつてあるが、更に海軍では全權出發の模樣を掲載してある東京市內發行の各新聞の卅日夕刊および一日の朝刊を一日午前六時までに橫須賀に取纏め直にこれを飛行機に積込み全權一行の乘船を追ひ太平洋の沖合でサイベリア丸の甲板上に投下して一行に國民的聲援を知らしめ、かつ旅情を慰むることゝなつた

兩全權の手腕に待つ

國民も後援せよ 濱口總裁の聲明

【東京電報】濱口首相は兩全權の出發に際し三十日午後七時半左の如く發表した。

海軍々備に關する帝國の方針は常に聲明せる如く他の何れの國にも脅威を與へざると同時に他の何れの國からも脅威を受くる事なく最少限度の軍備を有するにある、而して他の一面において軍備の縮少は世界平和と國民負擔の輕減とのために極めて必要な事柄である。この二つの目的を達成して帝國國防の安全を保證し國民をして何等の不安を抱かしめざると共に、萬難を排して會議の成功を收める事において余は兩全權の手腕と力量に深く信頼するものである。併しながら全權をしてその手腕力量を遺憾なく發揮せしむるためには國民的後援が必要なるは申す迄もない。茲において國民も亦兩全權に對し舉國一致的後援を惜しまれん事を切望すると共に、兩全權はこの熱烈なる後援に依つてその重大なる任務を果されんことを切望するものである。」

電通特派員出發

【東京電報】ロンドン海軍會議に派遣された日本電報通信社特派員は若槻全權一行と共に卅日午後三時東京出帆のサイベリヤ丸でアメリカ經由ロンドンに向つた

文相の更迭で 勢ひを得

政友會の計畫

【東京電報】政友會は[illegible]徹底的に政府大官の非違を糾彈し倒閣の目的の爲に邁進する有樣で會に如何なる態度をとるかは注目されてゐるが、劈頭不信任案を提出して一擧に難局を打開すべきか否かについては何等態度を決定して居ない。目下の處では小橋文相の失脚に力を得て續いてあるが、若槻氏に對する宣傳に失敗し全權一行のはなばなしき出發を見るに至り政友會側は失望のていで、近く首腦部を集めて今後の行動方針の根本を決するはずである

京城商議戰—

けふ愈よ投票日

『投票は』……二級は九時より二時まで 一級は二時半より三時半迄

京城商議戰も半月余、候補者の出盡りによつて、無風狀態を豫想されてゐた京城商業會議所評議員選擧も、最後の五分間といふところで、一、二級とも立候補者定員を超過し、俄然一大混戰が捲き起こされたが泣くも笑ふもけふが投票日、いよ〳〵最後の賽が投ぜられることゝなつた。投票時間は二級は午前九時から午後二時まで、一級は二時半から三時半までゝ、開票は四時から二級よりはじめることになつてゐるから、當落のわかるのは午後七時前後になる見込である

無風狀態を 破つて混戰

一、二級共定員超過 徹夜で猛運動を續く

商議戰は一、二級共候補者の出しぶりによつて無風狀態を豫想させたが、最後の五分間となつて俄然一大波瀾がまきおこされた。即ち

＝一級戰＝ は府議戰に敗れた白石巖氏の突然的出馬に內地側一級候補は十五名となり、定員を超過すること一名、安閑として選擧の來るを待つてゐた各候補は突如として猛烈なる運動を開始するに至つた。これがため目下最も危しと見らるゝものに本吉清一氏があるが、同氏は必死の運動に狂奔してゐるから假に豫斷はゆるさない狀態である。一級候補者の顏觸れ左の如し

渡邊定一郎、陣內茂吉、古城龜之助、爲居龜三郎、本吉清一、田中三郎、賀田直治、富野繁市、戸島祐次郎、伊藤大次郎、阿部喜之助、國瓜氏太郎、田川常次郎、河合治三郎、白石巖の諸氏

朝鮮人側金漢奎氏（定員一名）

＝二級戰＝ も二十九日までは定員に不足すること一名で無風狀態であつたが、突如內山寛正、田村作郎兩氏の出馬にこれ又混戰その極に達し、定員も十一名を超過すること二名となり、各候補は入りみだれて互ひにしのぎをけづり、戰線の中を激しい運動を見せてゐる。二級候補の顏觸れは左の通りである

藤田米三郎、都筑雄二、島田忠作、藤田安之進、大塚勝吉、加六一、松浦齊生、松井富一郎、島田利吉、岡根金作、內山寛正、田村作郎の諸氏

なほ朝鮮人側二級戰は定員四名に對し候補者四名で全く無風狀態である。即ち顏觸れは朴永根、宋在榮、李海承、韓玉英の四氏である

最後の努力

かくて一級票數六十四票、二級千百七十三票、中何票の棄權をみるか各候補は果して何票を獲得するか一に最後の五分間にかかるだけに卅日は夜を徹して猛烈な運動が續けられた

評議員 各地定員數

商業會議所

けふ改選のおこなはれる京城商業會議所評議員は、その定員數一級が內地人十四名、朝鮮人一名、二級が內地人十一名、朝鮮人四名、合計卅名であるが、一級二級の差別のあるのは京城だけで、鮮內十ケ所の商業會議所にはその差別がない、京城と同時に改選されるはずであつた平壤商業會議所は既報の通り定員を十名の內鮮人振當てについて紛糾を生じ選擧は延期されたが、京城平壤以外の九商業會議所の評議員の定員數および內鮮人別は左の通りである

	定員數	內地人	朝鮮人
仁川	二四	一八	六
群山	一八	一六	二
木浦	一八	一四	四
釜山	三〇	二五	五
大邱	二〇	一四	六
鎭南浦	一六	一二	四
新義州	一六	一三	三
元山	二〇	一四	六
淸津	一六	一三	三

會頭問題

アンチ渡邊熱の勃興 評議員選擧の結果について興味を持たる

混戰に陷つた京城商議戰投票の結果如何に落ち着くか。二、三候補者の運命についてひとしく興味を以つてみられてゐる、一方又選擧後の會頭副會頭以下の役員選擧が如何に落ち着くかについてはより以上の興味ある問題とされてゐる。即ち

◇……會頭 には要職經驗一回の渡邊定一郎氏が居すはりらしくみられてゐるが最近裏面には渡邊氏の就任を排擊する空氣が意外に強烈となれるものあり、土木派の內部においてすらこれが濃厚となつてゐる狀態で、特に朝鮮人方面には嚴重な反感を持つてゐるがその排斥のよつて來るゆゑんを今みるに

一、渡邊氏の態度が傲岸不遜にして人格的に敬重しがたきこと

一、商工業の發展をはかるといふが如き會頭としての本來の使命を等閑にして徒らに政治問題にのみ沒頭し、悪く賣名的に走ること

一、會議所を中心として專橫の行爲がますます多くなつて來たこと（最近の實例としては博覽會に際し會議所の豫備費三千圓を悉く會頭の交際費とせんとしたことがあるが、これは二、三硬骨な議員の反對に會つて否決せられたゝめ實現しなかつた）

等の點にあるといふ。かくて渡邊氏に對する反對熱が意外にみなぎつてゐるのをみて、土木派および會議所關係有力者は數日前より協議した結果、渡邊氏をこの際引退せしむべしとする主張が有力となつて裏面の形勢は俄に豫斷を許さない狀態となつた。

◇……一方 土木派としては不況と、財政緊縮による工事の減少で土木業者の收入が激減し、財政的に非常な脅威を受けてゐる一方、大邱の談合事件まで突發し、まさに內憂外患交々至るの狀態に陷つてゐる。從つて、この際土木派たる渡邊氏をこのまゝ押切らせて今一期を會頭に据えて置くことは、渡邊氏一個人に對する反感のみならず、土木派全體に對する反感と化するやうなことがあれば由々しき大事であると憂慮してをり、かくて土木派としても假令は渡邊氏がこの際自發的に引退せんことを望んでゐるやうである。ただ前者にせよ、後者にせよ、一にかゝつて後任會頭に誰を持つて行くかゞ問題でその決定が問題を決する鍵となつてゐる。しかして渡邊氏自身としては會頭居据りを望んでゐるとはいへ、この空氣に對しては『後任會頭を引受ける適當な人物さへあれば引退する』といふ意向であるとも傳へられてゐる。しかし、實狀は渡邊氏が引退さからねば適當な人物は出ないといふ形勢にあるから、この反渡邊熱の進化

◇……特に 朝鮮人側におけるこの傾向の濃厚となつたに鑑み、從來會頭は滿場一致の形式で推擧してゐた例を破つて決戰投票によるべしとする主張が漸次有力となりかけ、陣內茂吉氏を會頭に推し、副會頭は朝鮮人側から出さんとする運動も漸次有力となつて來た。

朝鮮事業公債

六百五十萬圓

卅日發行さる

【東京電報】大藏省發表＝政府は卅日朝鮮事業公債五分利公債（すなはち）を發行したその要項左の如し

一、發行額 六百五十萬圓

昭和四年度發行豫定額千五百萬圓中發行未濟千萬圓の內

二、根據法 朝鮮事業公債法第一條

三、發行價格 額面百圓につき九十一圓五十五錢

四、償還期限 發行の年より五年据置、その翌年より五十年內

五、利率 年五分

六、初回利子（昭和四年十二月一日迄）額面百圓につき二錢

七、發行日 昭和四年十一月卅日

八、發行方法 預金部引受

九、利廻步合 五分六厘三毛（但利五分四厘九毛）

滿洲を感じる

（五） 齋藤以久平

大連の連鎖商店

大連●商店街に革命來る。商店界の尖端を行く革命兒連鎖商店。モダニズムの連鎖商店街。近く火蓋を切る運鎖下のモダーン怪物。

◇

大連にあるの日、からした言葉が日毎の新聞からしげ〳〵散見されてゐた。ヂャーナリストの紳經からすれば正に超等級の言葉をもつてする呼び出しであつた。遂に寸暇を求めて今では市の中央になつてゐる電氣公園下の連鎖商店を見物に出かけた。未だ建築中のものであつたが、いよ〳〵見物して見ると案內して吳た人の說明だけでは不滿足なので、更に當業者選の一人や二人、この計畫に援助を與へてゐる滿鐵の商工課にまで出向いて根掘葉掘聞けるだけの話を貸つた。それ程興味を覺えたのである。簡單ながら說明して見ることにしたゆゑんである。

刻苦精勵四十萬圓

から無闇に家賃は高くなる、店の經營は矢鱈にかさむ、そこへ百貨店の壓迫が加はる。これは何とかせずばなるまいといふので大正十年頃から大連市內の日本商人約六十人程が協力一致を申合せ、或者は毎日、或者は毎月、それ〴〵分に應じて一圓なり二圓なりを醵金してそれを正金銀行へ持つて行つた。正金銀行に貯金したのには勿論その理由がひそんでゐるのだが要するに一寸鑛賞だといふのがその最大なものであつた。兎に角、左樣にして貯めた金高がつもりつもつて昨年末には四十萬圓となつた。そこでその預金通帳を滿鐵地方課や滿鐵興業部へ持ち込んで相談した結果が、今度の連鎖商店街が例かであつた電氣公園下の一萬三四千坪を建設物移轉費の十五萬圓だけを出させて無償で拂下げといふことにしたのである

豫算は百五十萬圓

拂下げて貰つた土地へ外觀三階建內觀二階建の近代様式百八十戶分――出資者たる商員店舗百十戶、貸店舗七十戶――それに映畫館、附屬事務所その他のものを建築しやうといふ計畫なのである。昨年末には醵出金も五十萬圓になつたので、更に銀行入金を百十八に增加し醵出金七十萬圓、これに借入金の八十萬圓を加へて百五十萬圓の豫算とし昨年末から建設を進めて今春から起工、記者の見た時は殆ど完成に近く開店の運びにあるといふことであつた。たゞ豫算の點は、當初の百五十萬圓か二百萬圓近くになつてゐるとのことである。

連鎖店の利金

連鎖店計畫に參與した出資者を社員と呼んでゐるが、この社員は現在大連市內で營んでゐる營業を打ち切つて引越して來る、と同時に家賃も拂ふのでたゞ安くしてあるのだ。勿論連鎖店といふてもこの一大連鎖店街の中には同業者も抱擁してをり、かつ最初の豫定は現在の營業場所にあるよりは商內高の三割減位を覺悟せざるを得ないが、その商內から來る收益減は家賃の低下で十分相殺出來る見込ださうである。シカモ商品の配給、商內用具から生活必需品の共同購入に依る節約は此店舖の一隅に設備した醫房設備をし、暖房設備も共同施設に待つことが出來る等、約三百軒の店舖が恰も一家族のやうな共同動作が採れるので、今度の計畫に要した借金の如きは十年間位で償還する見込だといふ

何かを考へないか

この商店街のことは、細々書けば限りがない。殊に顧客の吸收法から商店の合理的經營、收益見積りに對する算定基礎、部屋のつくり方から裝飾等は興味のない話ではないが、餘り長くなつても、との氣兼からこの問題はこれで打切ることにする。然し最後に一言だけ附言して置きたい。それは『全くの素人の集りでしてね。それが又大變熱心なので滿鐵の方もつい釣り込まれて仕舞つたのです』と滿鐵關係者の話や『いや、實は果して算盤が持てるかどうか自信はないのですが、ヂットして居ても亡びて行かねばならぬ小賣商の運命なのですからね』といふ當事者の話や『合同百貨店計畫はかつて京城でも小賣商の不況打策として考へられたのだが、物にはならなかつた。』『大正十年頃から醵金しまして……』と聞かされた時、資本主義發展史の一節を見せつけられて邦人も何かを考へないか。」

依然として 出超を續く

入超を轉換し得るか

【東京電報】大藏省發表＝十一月下旬における外國貿易は輸出五千四百十二萬三千圓、輸入四千六百三十八萬四千圓、出超七百七十三萬九千圓で、これを昨年同旬に比すれば輸出は一千百八十三萬四千圓を、輸入は三千七百萬四千圓をそれぞれ減少したので結局本年は昨年の同旬における入超一千五十萬圓に對し七百七十三萬九千圓の出超を示し、依然として出超を繼續しこの調子を以て進めば十二月下旬において必ずしも入超に轉換するや否やも豫想をゆるさゞる狀況である、しかして一月以降の入超額を見るに、その累計は六千二百八十六萬三千圓となつて昨年のそれに比し一億二千六百八十萬六千圓を減少し、更に一昨年のそれに比し九千七百四十八萬六千圓の減少である

停頓の露支交涉

愈よ兩三日中に開始

今度こそ露支双方互讓して 年內に解決するか

【ハルビン卅日發電】昨夜奉天より臨哈した吉林交涉局長蔡運升、東鐵理事李紹庚氏は露支交渉重要使命を帶び卅日午前九時五十五分發ハバロフスクに向つた。かくて八月二日以來停頓してゐた露支交渉はいよ〳〵兩三日中に開始されることゝなつた。支那代表の露領乘込みは支那側の非常な讓步とされてゐるが、ロシアとしてもこの上武力行動を續け鐵道の運行を停止せしめ益々外國人の生命財產を脅かすやうな事態を釀す時は日、英、米、佛の共同警告となり、かつ支那は第三者を加へた露支交涉の公平な解決を頑強に主張する恐れがあるので、この際可及的急速に紛糾を解決する策としてゐるので、露支兩局東鐵問題は露支双方の互讓により年內には完全に原則的取定めが成立するものと見られてゐる

南京相手の交涉は 此の際眞ツ平御免蒙る

對奉單獨交涉と決めた勞農露國

【モスコー二十九日發電】モスコー駐箚ドイツ大使は勞農外務人民委員會次長リトヴイノフ氏に既報の如き聲明を二十九日手交したがリトヴイノフ氏は同大使に對し前に左記の回答を送つた

勞農政府は既に張學良氏より直接交渉に關する露支紛爭解決に必要なる豫備的條件受諾の公式回答を受領せる以て、同鐵道に述べられたる所に紛爭を遷延せしむるに過ぎざる南京政府の提案は最早その意義を失へるものなりと思考す

現內閣への期待

東京區議の選擧

無產黨の進出が最も目立つ

【東京電報】疑獄事件續出後の政黨信任のバロメーターともいふべき東京市內十二區の區會議員選擧は二十八日終了、二十九日開票の結果を見れば民政黨百九十八名、政友會百三十一名、中立百十四名、無產黨二十一名、革新二名、といふ成績で、民政黨の壓倒的勝利となつた。政友會では候補者濫立の結果即ち不良の成績ではあるが中立の內約六十名の政友系を合せて居るので合すれば我黨の勝利であると稱してゐるが、疑獄事件に對する國民の批判は嚴としても金解禁ロンドン會議等現內閣政策の國民を現內閣に期待してゐる傾向はこの選擧に現れ、ただ既成政黨對立の間隙に乘じ無產黨が著しく進出してゐることが見逃されぬ

ただ監査役を三名にしたのみ

相談役廢止は噂だけ

朝鮮煙草會社定時總會

朝鮮煙草元賣捌株式會社第四回定時株主總會は十一月三十日午後二時から京城ホテルにおいて開催、株主五十余名出席の外專賣局から西本事業課長、三井副事務官列席、左の三議案を全部原案通り可決し監査役の改選をなし午後五時終了した。

議案

一、昭和四年九月卅日現在財產目錄、貸借對照表、第四期營業報告書及損益計算書の承認並利益處分の件

二、定款變更決議の件

三、監査役定員變更決議の件

四、監査役全員任期滿了に付改選の件

なほ第一號議案中當期純益金およびその處分の件は（圓以下切捨）

當期純益金	一二八、八七六圓
前期繰越金	一一、八六六圓
計	一四〇、七四三圓

これを分配すること左の如し

法定積立金	六、五〇〇
別途積立金	六、五〇〇
退職給與基金	四、〇〇〇
役員賞與金	一〇、〇〇〇
株主配當金（年一割）	一一〇、〇〇〇
後期繰越金	三、七四三

第三號議案の監査役定員五名を三名とする件は、これが可決されると直に第四號議案の監査役任期滿了に對する三名の選擧に入り、その結果鈴木穆一、加藤鐵治郎、近藤□治の三氏が當選した。なほ一部で噂されてゐた相談役廢止の件は全然問題にならなかつた

＝會＝

甲子俱樂部總會 京城府協議會改選に際し會員中より肥塚正太、增田三穗、篠村忠助、藤井寛一、竹內菊太郎、曹秉相、成松綠七氏の當選をみたので、甲子俱樂部では七氏當選祝賀會を兼ねて三日午後三時同俱樂部で總會開催し、朝鮮米移出制限に關する件、昭和製鋼位置に關する件につき協議し、總會終了後、祝賀會を開く

●●●●●●●●

岩井長三郎氏送別會 朝鮮建築會では今回退官不日歸東する元同會々長本府建築課長岩井長三郎氏の送別會を來る十二月三日午後五時半より南山町京城ホテルに開催す、會費金三圓、當日までに本局一五二八番に申込むこと

＝人＝

◇命惟洪氏（東亞日報社取締役）歐米視察のため來る三日午前十時京城驛出發の筈

◇綾田豐氏（東拓技師長）卅日夜黃海道へ出張、四日朝歸城の筈

◇三井榮長氏（殖產局技師）東上中の處八日頃歸城の豫定

茶話

▲僞勳事件が擴市にあつたが▲それが高々勳八等に過ぎなかつたので▲飯を食つて皿を食はず露にぬれて雨をいとふたことになり▲憎むべきだが醉すべからずといふほどでもないらしい▲佐竹氏の文相抱き込みは民政黨幹部に對する私怨の膺懲だといふ▲なぜ累を自黨におよぼしたかケチな男だといふ▲正直にふまつて叱られるのは恥ち これが▲佐竹氏がほめられるためにはせい〴〵ウソをいふべかりしもの▲渡邊鐵相がその鐵相としての威望足らずとて參らうだんされて居る▲きうだんはツライところだが鐵相でも問題となつたのは伴食でない證據でみづから慰むるに足りる▲鐵渡邊賀氏が退官した▲退官にもいろ〳〵あるが本當の退官とは讓渡氏の退官だ▲これからしづかに回想記でも物すれば讀みごたえのするものが出來る▲河野國北警察部長が警保局に入つた▲警保局って一たい何だいとアノ男いひさうな氣がすると友人が心配して居る

大株短期引跡

大新	五十九圓三（不變）
紡新	百二圓七（十錢安）
日魯	卌四圓二（不變）
東新	百十二圓三（十錢安）

株式 回

期米 回

仁川期米本玉表

中限賣方 ㊀一、二〇〇㊄四、九〇〇

同 買方 ㊁二、九〇〇㊇一〇〇㊂八〇〇㊆一、〇〇〇カネメ六〇〇㊃七〇〇

先限賣方 ㊀四、二〇〇㊁二、二〇〇㊅三、三〇〇㊇二、〇〇〇㊆一、七〇〇

同 買方 ㊅六、六〇〇㊈一九〇〇カネメ二、二〇〇㊂二、七〇〇

仁川穀物出入（三十日）

穀移入		
穀（貨）	（俵）	一三三二七
同（叺）	（俵）	六三九八
同（船）	（俵）	八九七九
玄米	（〃）	三九八一
白米	（〃）	—
大豆	（〃）	六二三一
穀移出		
白米	（叺）	九七三九
同二斗入	（袋）	六五五七
玄米	（叺）	二三七八
大豆	（叺）	五五七九

大阪市中在米

三十日現在高は百四十二萬一千二百二十八俵と前日の在米高に比較して一萬八千六百五十俵の增加である

東株配當一割据置

【東京電報】東株は三十日正午重役會議を開き下半期に於ける配當年一割据置を決定、十二月二十四日の總會に附することゝなつた

露支問題の今後

適當の解決策あるか

東支鐵道を中心とする露支の葛藤は慢性期に入るとすでに久しく殆んど世人の注意圏外に逸し去らんとしつゝあつたが、最近、露國側が積極的攻勢に出で、ハイラルの占領を斷行したので、世人は『まだ、そんな事をして居るのか』といつたやうに再び驚愕の眼をこの事件に振り向けた形である。丁度慢性的マラリア患者の如く發作したかと思へば沈靜し、沈靜したかと思へば發作する、沈靜する場合といへども、全快したのではなく、國境方面では、間歇的に、小規模の衝突が行はれつゝあつたもので、世人は聊か持余し氣味で拋擲して今日におよんだのであるが、露國が最近に試みたるハイラル進擊は、西北および西南の亂事に惱まされ居たる支那に多大の衝撃を與へ、こゝに局面一變、支那側の讓歩によつて解決の端緒を見出さんとするに至つたのは、誠に興味ある現象である。[illegible]

◇

[illegible]

緊縮政策の祟り

私鐵受難時代來る

補助金交付を漸減し 自動車助成政策に一變

【東京】鐵道省の私設鐵道保護政策は、國營鐵道補助法として行はれて來たのであるが、時勢の變化に伴はざるを得なくなつて來た。殊に政府の緊縮方針は特にこれが助成政策に影響を來し、急速度の變更を見ざるべからざる場合に立ちいたつたので、鐵道省はこれ等の趨勢に鑑み、私鐵補助政策を根本的に變更せしめ、自動車營業の整理を主として私設鐵道補助政策に代ゆるに、自動車助成策をとることになり、目下その方針の下に調査を進めてゐる。[illegible]

感ずべき英國の

選擧氣分

警察界は機械力の應用が著しい

佐伯所長の歸朝談

本年二月外遊して廿九日夜歸城した新任警察官講習所長佐伯顯氏は三十日警務局長室で山崎警務局長と面談[illegible]

一月三日に京城を出發して十ケ月の飛脚旅行ですから特にお土産話もありません、イギリス、ドイツ、アメリカからイギリス、ドイツ、ノールウエー、スエーデン、デンマルク、ロシア、チエツコスロバキヤ、フランスと兎に角廻れるだけは廻つて來ました、英國には一番長く四ケ月間居て丁度五月下旬の總選擧を見ましたが、選擧氣分が日本と違ひますね、お祭的な騷ぎがなく眞面目です、候補者の演說會場も三ケ所ばかりのぞいて見ましたが野次など殆んど飛ばず整然たるものです、質問を紙に書いて司會者に提出して答へを求めると云つた按配です、ロシアにはレニングラード[illegible]とモスコーに二晩づゝ宿りて來ましたが專制政治、密偵政治で表面はともかく町を歩いても店には商品が少く、住民はきたない身なりをして一般に貧乏でルーズに流れて居り幸福には見えませんでした、今後幾多の修正が行はれるべきだと感じました。農村で有名なデンマルクにも行つて見ましたが六十才以上の老人は政府から年金が支給されるなど極貧者は救はれて居り國全體が幸福に見えました面白い事には皇帝を戴くデンマルクをロシアが視察に來て居る事です、今度の旅行では商賣柄各國の警察界を視察して來たのですが、目立つのは機械力の利用、科學の應用で、それだけ人員を節約して居ます、交通機關の利用は勿論電送寫眞の應用も丁度試驗中でした、結局經費の問題になり[illegible]

雪の金剛

（初登山見聞）

【八】

杉浦生

さすがに古刹

楡岾里を西し、又右して、更に東へ白な――金剛連峰中目立つて聳えいろどられた鬱仙峰といふの[illegible]を眞近に眺め、暫くにして又右折し、美しい松の林の間を[illegible]

鐘に緣がある

[illegible]

九龍淵への途

[illegible]

打解けた晩餐

[illegible]

移出牛檢疫の新令實施打合せ

關係獸醫官を集め

一明二日本府第二會議室に

[illegible]

一面一校計畫 順調に進む

この分てゆけば

緊縮政策の影響も受けまい

總督府が本年度から八年間の豫定を以て開始した一面一校計畫の本年度分は豫算百五十九萬圓をもつて實施され、すでに各道の普通學校設立豫定校數百四十七校の中大半の設立を見た昨年五月末現在の校數は一千四百二十三校で、大正十一年完成した三面一校計畫當時の八百八校に比すれば現在に於ける增加となつてゐる

全鮮の面の數は今日二千五百三面であつて、昭和十一年にこの計畫が完成すれば二千五百卅校乃至四千校の普通學校の設立を見る事となる譯である[illegible]

航空郵便の利用狀況

本年四月航空郵便開始以來十月までの航空郵便引受數は[illegible]

左の通り

	京城	釜山	平壤
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神社制度調査會

委員の顏觸内定

僧侶側委員は除外

【東京】內務省多年の懸案たる神社法の制定問題は既に神社制度調査會の設立を承認されたので目下委員の任命を急ぎつゝあるが、[illegible]

東拓の收納

[illegible]

酒の密造

[illegible]

朝鮮情話

[illegible]

朝鮮 漫筆 ―(50)―

百道舍千休

期待されぬ失業問題解決

政府の對策に非難

【東京】失業問題の對策に[illegible]

皆さん！雜誌を讀みませう!!

諸名士も雜誌の必要をかく力說されます

◎思想に經濟に今や國家重大の時、諸君は勉めて良き雜誌書籍に親しみ、修養努力せんことを望む。

内閣總理大臣 濱口雄幸

◎此際、健全なる思想、奮鬪の精神を涵養する雜誌書籍の普及は國家のため喜ぶべきことである。

文部大臣 小橋一太

◎現代は餘りに多忙である。從つて樂しみ乍ら修養の出來る方法が最も要求される。それは良雜誌に親しむことである。

鐘紡社長 武藤山治

◎日本人の讀書力は米國人の十分の一だ。もつと心の糧食を攝取すべきだ。雜誌はその萬人向の常食品だ。

法學博士 下村宏

……此外、各方面の名士名流擧つて雜誌を推奬せらる……

見よ！選ばれたる九大雜誌!!

新年號發賣近し！

何れも大奮發、大名案附錄つき 眞に素晴らしき出來榮え

◎**キング** 『實用附錄『科學的運命判斷』同『キング名訓集』つきやつぱり五十錢！（送料五錢五厘）（十二月四日發賣）

◎**講談倶樂部** 『値下げ斷行！新年號から五十錢！その上實用附錄『開運出世秘訣寶典』つき（送料五錢）（十二月五日發賣）

◎**富士** 『實用附錄『新案智惠袋』つき口繪本文大增加！いつもの通り五十錢！（送料五錢）（十二月五日發賣）

◎**幼年倶樂部** 『ステキなオマケ十！袋に入れて添付！新年號に限り五十錢（送料六錢）（十二月七日發賣）平月號四十錢

◎**少女倶樂部** 『双六、家族合せ、繪手本を始め五大附錄！新年號に限り六十錢（送料六錢五厘）（十二月十一日發賣）平月號五十錢

◎**少年倶樂部** 『日記帳、かるた、大繪卷、三大附錄つき！新年號に限り六十錢（送料六錢五厘）（十二月十二日發賣）平月號五十錢

◎**雄辯** 『堂々たる書籍附錄『昭和名演說集』つき！新年號に限り八十錢（送料八錢五厘）（十二月十一日發賣）平月號五十錢

◎**婦人倶樂部** 『驚くべき大書籍附錄二冊つき！大奮發八十錢（送料十五錢五厘）（十二月十七日發賣）平月號五十錢

◎**現代** 『特輯讀物三大附錄つき大增頁！新年號に限八十錢（送料三錢五厘）（十二月十九日發賣）平月號五十錢

雜誌は新年號から讀み初めるがお得てす
一年の計畫が新年號から始まります。小說も新年號から、加ふるに大附錄つき！

早くも大評判熱狂の聲！

今より書店へお申込みを乞ふ

九大雜誌發行所 東京本郷駒込坂下 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

平安南道

會議所問題は圓滿解決に努む

前府尹には慰勞金を贈る　平壤府議員懇談會

平壤商議所紛糾問題に關し廿九日午後三時半から府廳樓上會議室において出席府議員十六名が懇談會、松井府尹留任運動のため上城し府を訪問し種々陳情した上議員を代表し千葉源藏氏より

私は本府を訪問し松井氏の人格手腕、功績を述べて留任方懇請したが本府當局はそれは認めてゐるが今回の異動は國家政策であり後進の道をひらき人心を一新するに在るとのことで大勢如何ともする能はず今朝期間して見れば既に發表されてゐる有樣であつたがその功績に就ては充分述べて來た積りである

と報告し更に平壤商議所紛糾問題の關係から座長席に着き『松井前府尹の功績に對し私共は何とかしてむくひたいと思ふ』と述べ議員の賛成があり協議に入らんとしたが當日の出席者は十六名なので改めて議員多數の出席を見た上で協議せんとの議が出で決定したこの時松井前府尹より挨拶したいとの申込みあり一同これを迎へることゝなり松井氏は

府協議員各位が私の一身上に關し種々活動下さつた御好意は深く感謝しわたくしの終世忘る能はざる處と思ふ、近く後任府尹の着任を見るであらうから私以上によろしく御願ひし度い、都合では京城其他に於て事務の引繼ぎをすることゝなるであらう私の患へは既に闡明してゐるところで御承知のことと思ふ各位には當府の爲め健闘されんことを祈る、此後も何か厄介になることがあるであらう何卒宜敷御願ひする

と述べ退場、松井前府尹の功績に報ゆるの件および商議所問題の件の議に入り續議を續けた時に同四時、懇談會において協議の結果

一、松井前府尹に感謝狀を贈ること
一、慰勞金を贈ること

を決定慰勞金額は更に協議することとなり商議所問題の協議に入つたが間もなく松井會頭その他役員の辭職が傳へられ同五時懇談を中止し松井前府尹、殘留松井氏は

只今松井會頭はじめ役員の辭職屆を私に出され私は之れを預りした事に役員外の評議員諸氏も來て居られるから府協議員から委員でも出して圓滿解決を圖つては如何

と述べ丸山、平野、松井前府尹の三氏が會見することゝなり懇談に入つたかくて約一時間にして松井氏等は會議室へ歸り松井氏は

松井會頭其他役員諸氏及び其他の評議員諸氏に辭職屆を撤回し無條件で一任され度いと言つたが役員側では無條件で一任し何うぞ好ろしくとは言へぬとのことである

と報告し更にお互ひに考慮の上圓滿解決に努力することに決し同六時十九分散會したかくて商議問題は廿九日後はそこゝに會合協議が行はれた模樣である

評議員全部辭職

【平壤電話】平壤商議所紛糾問題について島本、邊出、荒木の三評議員は廿九日列席辭職屆を提出しこれをもつて評議員全部の辭職となり松井會頭は……

會員側の解決案

何等決定を見ず散會

平壤商業會議所紛糾問題を圓滿に解決せしむべく同所會員內田錄雄、田中兩氏は平壤府內の公職者および一般の有力なる同所會員から適當なる解決案を得んとし廿九日午後一時から府廳樓上會議室に召集すべく卅八名に案內したが種々支障のある向きも少からず參集者十四名は午後二時から開會、內田氏を座長に推し懇談に入つたが種々意見を見た後現在關係に入つてゐる府協議會員側の態度によつて相談することとなり同三時休憩したが別項の如く府協議員側の關係が一應坐して夜に入つたので何等の決定も見るに至らず夕刻散會した（平壤）

合財袋

◇…平南道陽德川郡に於ける本年の大豆作は作付面積二千八百町步に亘り生產一萬二千石に及び內移出四千石に達し同郡移出農作物の首位を占め種類は投種良種平壤、在自の兩種が大部分を占めてゐるが從來は仲買人が市場又は農村部落で買ひ付けを行ひ品質の優劣を問はず價格も確實でない實情もあり農家の不利が甚大であつたので郡當局でも平北寧邊郡陽里より移出する關係上平北大豆となり一層不利であつたが本年元鐵道が新倉迄開通したので德川、豐德の二ケ所に大豆共同販賣所を設け共同販賣を爲すことゝなり去る廿七日德川の共同販賣所で第一回の共同販賣を行つた此後兩所に於て適宜に二回乃至四回これを行ふことゝなつた

◇…鎭南浦商工學校土屋校長は明年三月の卒業生の就職口を求むるため十二月一日出發例年の通り全鮮各地を行脚することゝなつた卒業生は商業科三十一名機械科二十四名である

◇…本籍平安南道德川郡蠶島面松林里住所同上農李泰孝（四〇）は一昨年四月六日午後十二時頃飲酒の上妻の金鳳夏と口論しその腹癒せに奇鳳夏の住宅に放火した外本年一月三日夜里李根插方へ放火したまで自分一人又同面院里洞李泰祭方農李泰玉（一四）と共謀で十五ケ所へ放火し兩名共この程德川署へ檢擧された

慶尚南道

一夜の裡に二人が早變り

お玉杓子が蛙となり……　釜山變じて大邱と化す

釜山府尹官舍の一間である

『イョー』『ヤー』

といふ挨拶と共に一夜の裡に釜山府尹から大邱府尹と變じ稅關長から釜山府尹に早變りをした滑稽にいへば桑原大邱府尹と宮崎釜山府尹との對面である、窓外には珍しく無風狀態の天地に秋の陽が麗かである

『今まで稅金を取ることばかりに沒頭してゐた僕が柄にもない釜山府尹となつたので河童が山登りをした氣持で困るね』

と水の中に住んでゐたおたまぢやくしが俄に蛙になつて勝手が違つたやうな感想を宮崎新府尹がいへば

『釜山から大邱へ行くのに不思議はないさどこへ行つても仕事はある、たゞ今まで少しも知らない土地へ行くのだから變だが今度はゴルフでもやつて見やうかな釜山でも電氣で苦勞をしたが大邱にも電氣が足りなくつてゐる、お釜山のやうに水で困るとはないだらうな』

とこれも知らない處へ行くのに俟先に水と電氣が苦勞の種となる宮崎釜山府尹が傑がゐる稅關の官舍は風景がよく空氣がよく眺めよく自慢げに喋へてゐるがこゝは空氣も風景も惡いと古巣がなつかしさうな興心を一寸みせれば新主人の桑原さんが、その變り者と官舍が調合づてゐるから便利だと時々挨拶して機嫌よく語り合つてる處へ廿九日の府協議會における就職挨拶の打合せに村上理事官がやつてくれと座長席を讓る新府尹が今日の府協議會だけ讓つてくれと座長席を讓るがあつて角ばつた新主人の宮崎さんと円い新主人の桑原さんとがよいところを見せながら語りするところをパチリ（右が桑原前府尹左が宮崎新府尹）

馬山清酒仕込終る

清酒だけで一萬四千石

昭和酒造三年度における馬山清酒の醸造高は一萬八百二十三石で馬山酒造界における既往の成績に鑑み全鮮に冠たる名聲を失墜せしめざるべく本醸造年度においては更に一般の努力を傾注し先頃來仕込中であつたが昨今各工場とも終了し今回は新に昭和酒類會社も增加したので清酒のみにて一萬四千石に上る見込である（馬山）

劇藥を飲み

巡査を投げ飛ばす

慶尚北道醴泉郡知禮面九戶洞鄭相久太郎次男山根光次（二三）は二十九日午前二時過ぎ釜山府寶水町のカフエー宮島軒にて飲食し女給の膝を見てカルモチン六〇粒をえん下し間もなく苦悶しはじめたので大騷ぎとなり釜山署より保護の警官駈けつけた官を投げ飛ばして荒れ廻つたが漸次呼吸困難となり朱雀病院にて加療中であるが懷中には友人および親家の消息二通を所持してをり柔道初段の腕前であるが一ケ月前來釜して警官に採用されることを希望して居たが郷里の兩親が承知せぬとと神經衰弱の結果自殺をはかつたものにて目下釜山署より郷里へ照會中（釜山）

釜山府協議會

改選後最初の初會議

二十九日午後一時半より開會された釜山府協議會は改選後第一回の初會議を開き左記の諸問題について議事を進めたが桑原前府尹は公電によつて大邱府尹に轉任となり宮崎新府尹の就任を見ないため村上府理事官が議長席に着いて

西村浩次郎、岩橋一郎、香椎源太郎、中島國太郎、山田惣七郎、芥川完一郎、小村吉一、蔡山正三、福田桂郎、金璟泰、田端正平、坂田文吉、荒木道男、白石貞太郎、金和逸、山川定、平野宗三郎、山田信吉、大參吉松、松岡甚太、迫間房太郎、武久捨吉、山本榮吉、小原爲、上杉古太郎、井田儀三郎

の二十六議員が出席して議事に入り第四十一號釜山府立病院職員の研究費積立規程設定について岩橋議員より

等しく府經營の病院であるに拘らず順治病院にその施設が無くして府立病院にのみ設定することは不當であるから單に府營の病院と改むべし

と發議を持ち出し小林議員より研究費は何程要するかわからぬに一千圓の數用を見積る規程を設定することは合理的でない

と提案の趣意を無視した空論的意見があり山田惣吉、芥川完一郎、小原爲氏の間に意見の相違を生じ議長はこれを起立によつて否決し原案修正可決し午後三時五十分議事を了へついで桑原前府尹より離任の挨拶および宮崎新府尹より就任の挨拶がありこれに對して田端議員一同を代表して挨拶を行ふことの時退任された須藤前知事も府協議會に對して丁寧に在任中の謝辭を述べ挨拶の後一同記念撮影をして散會した（釜山）

一、諮問第四十一號釜山府立病院職員研究費積立規程設定の件

第一條　府立病院職員學術研究費に充つる爲積立金を設置す

第二條　左の收入は之を積立金に編入す

一、積立金として指定の寄附金
二、一般會計よりの編入金但し豫算の定むる所に依る
三、積立金より生ずる收入

第三條　積立金は確實なる銀行又は金融組合に預入し之を管理す

第四條　積立金は第一條の目的の爲め必要あるときは之を使用するものとす

理由　病院職員をして時々研究の機會を與へ新規の學術を習得せしめ之を實地に應用して以て病院機能の充全を圖る必要ありと認め本積立金を設置せんとす

釜山府圖書館條例抄錄

第三條　定期休館日左の如し但し臨時休館するときはその都度之を公告す

一、紀元節、天長節祝日
二、毎月曜日及前記以外の祝祭日の翌日
三、春秋皇靈祭（各季各五日間）
四、自十二月二十九日至一月三日

釜山府圖書館條例中改正の件

第三條中但し臨時休館することあるべしを左の通り改む

但し臨時休館することあるべし

同條第一號中『天長節』を『天長節祝日』に改め其の下に『明治節』を加ふ

同條に左の一項を加ふ

臨時休館日及休館日はその都度之を告示す

第九條の二　圖書の閲覧に關する規程及館內揭示の事項に違反し若は係員の指示に從はざる者に對しては退館を命じ又は期間を定めて圖書の閲覧を拒絕することとあるべし

附則

本條例は發布の日より之を施行す

理由　休館日を改め館內閲覧者取締に關する條項を設くるの必要あるを認めたるに由る

釜山署射擊會

釜山署では廿九日午前九時より高瀨射擊場にて署員百八十名の秋季射擊大會を行つた（釜山）

電信事務開始

昌原郡上南面鎭海電話局は從來電話交換事務のみを取扱つてゐたが土地の發展に伴ひ電報および電話事務開始の要望なるものがあるので遞信局では近く同所において電報事務を開始せしむることゝし今回これが電報架設工事に着手した

忠清北道

三線の前途如何

今のところ豫測し難し

忠北道の道路の開鑿につき懸案を要するもので年來の懸案とされてゐる懸案線は忠州交通線、永同、鎭川、永登、形同、報恩の三線にして何れも重要なる使命をもつ路線であるが經費の關係上未着手の儘になつてゐるのである永同、鎭川および鎭川交通線完成につきては何れも關係地方有力者諸氏が交通の要を陳情し代表を選んで道廳及び總督府內務部長等を訪問し懇願しばしば陳情してその實現を要望した……六里のうち改修を要するものは二等道路で豐の三等道路であるが既に二等道路完成の上は鐵山平野の物資は自然永同に集中することゝなり關係地方民も多大の便益を蒙るものである同時に懷仁郡は懷仁皮緞を接けて報恩面に出て文義に通ずる三等道路にして四里十八町を改修するものであるがこの永忠三線中懷仁線は前述の郡當局において內務部長の來年度評議會には考究するとの言明もあり豫算化されそれが實現すれば懷仁地方の物産綿、繭、穀物等の搬出は文義をへて清州へ集まることとなり從來大田に出てゐたよりも關係地方としては地の利に利便を感ずること多大でその速成を熱望してゐるのであるが何しろ五年度末豫算においても前年度程度を踏襲するとしても約一萬五千圓でとても出ぬ現狀であり殊に道幹部の見通しのこととなど今のところ三線の前途はどう落ちつくか豫測され難き狀況におかれてゐる（清州）

橋梁管理

十一月二十六日附總督府告示を以て忠淸北道沃川郡々西面と錦山道北面錦山秋富面とを連絡する三等道路を接續する錦江にかかる橋梁の管理は忠淸北道知事と決せられた

慶尚北道

四年度の產繭總勘定

產繭額七萬六百石　價格三百五十萬圓

慶北本年の蠶繭は昨年來の旱害にたたられ、加ふるに各地に病蟲の發生等あつて桑葉の發育著しく不良に陷り蠶繭の掃立を手控ふるのやむなきに至つた蠶種の掃立も當初の設定に比し周到な指導と當業者の自覺とにより蠶作は近年稀有の豐作で當初想定の七萬石を突破する盛況を見るに至つた今その總勘定を見るに養蠶戶數は十一萬七千五百六十七戶で農家戶數の三割五步六厘に該當し、その掃立數は春蠶種十一萬三千二百九十八枚、秋蠶種三萬五千五百一枚、計十四萬八千七百九十九枚でその產繭額は春蠶繭五萬六千百二十九石、秋蠶繭一萬四千四百八十二石、計七萬六百十一石で蠶家一戶當りの掃立數は一枚三步、蠶種一枚當の收繭量は平均四斗七升五合であつた蠶繭の價額は春蠶繭二百九十四萬二千四十九圓、秋蠶繭五十二萬七千八圓、計三百四十六萬二千百二十七圓で蠶家一戶當り收入は二十九圓四十五錢である尚桑園その他によつて被るもの家に取つては起死回生の感謝を與へたものといふ可べくこれが爲には蠶業はいやが上にも向上し蠶業增進計畫の進捗と共に期以上の進展を見るに至るであらう（大邱）

納稅優良團體表彰

慶北道では納稅成績優良な團體および納稅獎勵に努力した人々を表彰することになつてゐるが本年度の被表彰者は納稅團體では既に七ケ年間引つゞき租稅公課を納期內に完納した達城郡公山面外十一面同五ケ年間の迎日郡伊西面外八面同三ケ年間滯納皆無の星州面外二十一面の四十二面租稅獎勵者では達城郡北面達西城外二十四名である

商議役員認可申請

大邱商業會議所では二十七日の評議員會で選擧の結果當選した會頭山下役員の認可方を府を通じて三十日付申請した（大邱）

浦項面議會

慶北浦項面では廿九日午前十時から面協議會を開催した多少の挨拶あり左記議事案について全員抽選で席次を定め一應議事に入り事業の閲覧に先だち一議員の歲入歲出豫算その他協議事項等を議し……（浦項）

大邱の瓦斯問題

一日も早く許可する　遞信局長談

二十八日夜來邱二十九日大邱郵便局を視察した山本遞信局長は大邱のガス問題について左の如く語る

大邱の府民が要望する瓦斯問題も話しにはきいてゐるが書類はまだ自分の手許に廻つてゐない或は道の方にあるのかも知れないが大邱に瓦斯の必要なことは今更云ふまでもない早く調査して出來るだけ認可する方針であるこれから調査するとしても許可は何れ明年六七月になるであらう電氣會社の發電機の不備については法律上、何等規定されてゐないが監督上、捨てておくことにしてゐる現在大興電氣支店は一千キロの不備で需要がある五百キロ不足ではあるが水力電氣が認可になつてゐるので現在の儘として置いても差閊へない（大邱）

山崎府尹留任運動

大邱府協議會では今回退官した山崎府尹の留任運動をなすべく二十九日午前十時から朝鮮銀行に總會を開き議員全部一致留任運動をなすべき決議を可決し總督に委員を選んで運動することにした（大邱）

大邱日報株主總會

株式會社大邱日報社では第十四回株主總會は二十九日午後一時から本社樓上で開催、上田社長議長となり營業報告および會社附帶事項を全部可決し次で役員任期滿了に付き役員選擧を行つた結果、從前通り徐丙朝等氏と當選した

自動車顛覆

太邱郡達西面安東交友會館自動車が二十七日午後一時達西面……前路を進行中背後から自家用自動車が追ひ拔かんとして自轉車を顛覆して該城の牧師、安斗觀氏の車輛は泥除けに觸れ兩車とも顛覆したが兩運轉手とも微傷を負ふたのみで奇蹟的にたすかり自動車は小破した（大邱）

一番豪い人

稅關長に榮轉の堂本氏

仁川稅關長に榮轉の報をもたらして慶北財務部長室に堂本氏を訪へば流石にかくし切れぬ喜びを面に現しながら謙遜な態度にて次の如く語る

僕は遞信局にゐても郵便局長になつたこともなく地方に出ても一つの役所の長になつたことはなかつたが今度は初めて一番えらい人になるといふものだ荷は幾分重過ぎやうだが出來るだけは大いにやるその內今喧しい自由港論でも實現せば仕事は面白くならう、こちらの財務救濟策だの豫算編成だの總ての仕事を後任の方に殘して行くよ抱負もあるがウッカリ喋れないよ（大邱）

これからは法律の勉強

遞信事務官となつた　河野節夫氏談

慶北警察部長から遞信事務官に轉任した河野節夫氏は

二十九日朝公電を受けたよ、昨夜迄は京城から社會課長說を傳へて來るものだからそう思つてゐた處本府の課長にはいかもしれぬ、今迄は役にはいいかもしれぬ、部下でも多く知事でも派手であつたがこれからは暫らく閑な仕事に從はる譯だ、實際劍をもつてゐて色んな仕事に追はれてゐたのですつかり忘れて仕舞つてゐるに氣づいたこれからは學生になつた氣持で法律學をやり直すよ（大邱）

京畿道

渡邊稅關長

釜山に榮轉

今回の異動により仁川稅關長渡邊實彦氏は釜山稅關長に榮轉することとなつた

◇明治十六年埼玉縣に生れ四十三年東大法科政治科出身、高文にパス四十四年會計檢査院屬に採用され以來稅關事務官に轉じ忠南、慶北の財務部長を經て大正十年財務局事務官に轉じ昭和二年七月仁川稅關長となる

◇寡默にして頭腦明晰、情誼に厚く、一般に定評あり

◇仁川稅關は十三年行政整理の結果元山を併合したが秩序整然たる成績を擧げ事務の取扱規定が完備してゐるなかつたが前任者新出氏の後をうけて複雜なる諸種の稅關事務取扱規定の改正を斷行し得たことは歷代稅關長の中に特に光彩を放つてゐる、其他一般出張所及西水羅監視所の新設通油檢査に伴ふ諸般の設備完成などは在任中の事蹟として光つてゐる

◇下に對す溫情は署員を愛する慈父にもまさり、一百數十名の署員は衷心から敬慕して措かない過去二十年間財務畑を廻つたるため深く財務行政に通じ卓越した識見を持つてゐるから今後の活躍は一般から期待されてゐる

◇仁川稅關を去るに當つても……れに關聯する諸設備の必要を感じこれ等を完成せしめることに興味を持つてゐたから今暫く止まつて改善策に努めたかつた、なほ今後の人事整理の後始末もせずに自分一人去つて行くことは誠に心苦しい……とは新任釜山稅關長としての挨拶である——寫眞は渡邊稅關長

勇退した寺島利久氏

一般から惜しまる

昨年四月馬山府尹より轉じ府理事官として仁川府尹として仁川府政に貢獻した寺島利久氏は今回の官界大整理の渦にまきこまれいはゆる功成り名遂げて二十三年間の久しい官界生活から勇退することになつた氏は関大出身、大阪府廳より明治三十九年統監府に轉じたが故大塚常三郎氏に非凡なる手腕を認められ模範屬官として先輩十八人に先んじて大正六年、釜山府理事官にあげられ馬山府尹を經て昨年四月仁川府尹に座つた人で在任僅に一年半であつたが府政に貢獻する所は可なり多かつた、今主なるものをあぐれば花房町の市街整理、月尾島公園設計の確定、ロシヤ領事館敷地買入、公設市場の建築、市區改正計畫の確立、花町埋立計畫樹立の外汚物取扱の改善、赤十字愛婦の不正事件の後始末、豫算節約による四萬五千圓の把值還元等であるが學習不正事件その他前任者時代の複雜なる後始末に腦されたことは一般から同情を寄せられてゐた最近鐵山場問題の難關に逢著し解決に努力しつゝあつたが氏の誠實なる性格は容易に解決に至らなかつた本年五十二才の働き盛り友誼に厚く一般から惜しまれてゐるが將來の方針は定まつて居らぬらしい（仁川）

岡島仁川郵便局長榮轉

本府より榮轉し仁川郵便局長岡島行雄氏は二十九日付で京城中央電話局長に榮轉した、仁川在勤僅に七ケ月であつたが就任以來事務の刷新、內容の充實に努めて良く局員の風紀革正を斷行し殊に先般施行された簡易保險の勸誘に勵精し不斷の努力を續けて全鮮有數の好成績を收め就任後の鋭意事務の刷新に全生命をうち込んだ時恰も最近來府旬日を一新し府民の信頼頗る厚く今後の活躍を期待されてゐた折柄、氏の榮轉は府民一般から非常に惜まれてゐる就任にさいし左の如く語る

郵便局長としては始めてであつたが局內外の樣子も漸く解り今後積極的に活動したかつたのでその心殘りがしてならぬ殊に年末年始の繁忙を控へて當地を去ることはすまない氣がする、今後は京城中央電話局長として何分御後援を願ひたい（仁川）

仁川の火事

廿九日午前二時仁川府外里四〇番地鄭某の宅から發火し山根町および宮町の消防組員出動し消火に努めたが一戶五棟建坪九十平を燒き同三時四十分鎭火した、損害約三千圓、原因は暖突の火が燃えうつつたらしいが目下取調べ中（仁川）

兩氏の告別挨拶

今回の官界の大整理で寺島仁川府尹は勇退し後任には京畿道財務部長より松島豫氏に決定、渡邊仁川稅關長は釜山稅關長に榮轉し後任には慶北財務部長より堂本貞一氏に決定し二十八日總督府より公表されたので寺島、渡邊の兩氏は何れも廿九日府廳並に稅關の會議室において職員に對し告別挨拶を行つた（仁川）

仁川分會表彰

在鄕軍人會仁川分會は明治四十四年創立以來事業に精勵し成績良好にして模範とするに足るとなし二十九日在鄕軍人會長一戶兵衛氏より賞狀を授與された（仁川）

安城金組支所設置

安城金融組合では管下陽城に支所設置の要ありと認め總督府に認可申請中であつたが二十一日付認可あり來る十五日頃から一般業務を開始する同支所の區域は陽城面元谷面一圓および大德面の內四ケ里である（平澤）

龍山だより

◇御親閱の感激　在鄕軍人會龍山聯合分會では十月四日の閑院宮殿下御親閱式に參加の光榮を得た在鄕軍人會分會員、實業學校生徒、學校生徒および消防組合の感想を集め、謄寫に附して關係方面へ配布した

◇在鄕の感想　在鄕軍人の感想の一部……感激をもつて國歌奉唱と大君萬歲を唱和し奉りたる當時の感想はたゞ感激に咽ぶのみ（平壤支部）國運の盛隆を祝得すること大なり（京城聯合分會）

◇國運の隆昌、嚴肅たる面持で參加した地方の諸團の熱誠、武裝嚴然たる團隊の參加を見て我國運の隆昌をたのもしく感じた一ぱい（京城實業）感激報國の念で胸一ぱい（忠州實業）

◇光榮と力を、感激くして軍人になれずに戰爭に行くとができないのを恨んでゐた私も新しい日本の鐵なり頼いながらも御親閱によつて精神に雄んで行く大なる光明と力とが與へられた（城大學生）

◇責任の重大。光榮この上ないと共に、その責任の重大なるを思ひ恐れ心新に奮勵する覺悟である（釜山消防組頭）有難く何を學へてゐたかさへ判らなかつた（新義州消防組頭）

地方人事

▲大池源二氏（釜山實業家）二十九日夜內地より歸來
▲上杉古太郎氏（釜山移出牛組合長）二十九日朝內地より歸來
▲山本遞信局長　二十八日大邱へ二十九日北行歸城
▲大橋正巳氏（殖產局參事）二十九日大邱へ
▲小野久太郎氏（朝鮮經濟日報社長）同上
▲丘一之氏（群山府庶務主任）道地方課勤務に榮轉三十日群山發赴任
▲和元宏行氏　扶餘郡より全州郡庶務主任に榮轉二十九日各方面を歷訪三十日赴任
▲島藤介氏（茂山營林署長）管內初度巡視のため延上延社方面へ出張中
▲竹田雄南憲兵隊長　二十九日茂山へ

地方集會

◇山の內氏送別會　金剛山電鐵專務勇退した山の內伊平氏の送別宴は去る廿九日午後六時から料亭廣島やで開催藤田郡守發起人を代表して送別の挨拶あつて午後九時閉會したが參會者八十餘名盛會であつた（鐵原）

文化的簡易食堂

和食之部　和食三十錢食堂、五十錢食堂、一圓食堂　一品料理、すき燒、鍋るい、いろ／＼
洋食之部　ランチ六十錢、七十錢、洋定食一圓　一品三十錢より

堅削に基く經濟簡易食堂ですから社交的に御家族づれに御利用の上御試食の程御願ひいたします。

大通日本橋前　日本橋ホテル食堂　電話七一七九番

文化ホテル

和洋式　大通驛前　日本橋ホテル　電話七一七八・七一七九番
和室　二圓ヨリ四圓　交通至便、食堂、室內電話
洋室　二圓ヨリ五圓　煖房ノ設備アリ
洋式　浪速町角　ナニワホテル　電話七一六四・七一六五・七一六六番
室料　二圓ヨリ五圓五十錢　設備完全、煖房、室內電話、浴室八ケ所ノ設備アリ。
ルーフ食堂　朝五十錢、晝夕一圓

製造卸問屋

各種　タオル　メリヤス　靴下
釜山府辨天町二丁目
村上タオル商會
電話長一〇一番　振替釜山一一一番
タオル工場・靴下工場　裁縫品工場・軍手工場

營業課目
米穀貿易　雜穀　委託賣買　外米輸入　精米　籾米直輸入　私設倉庫　保稅倉庫　保險代理業　一般委託業
朝鮮鎭南浦
新井新藏商店
電話長　四四六　四一七　三一九二番
振替口座　京城三九一二三番
電略號（ア）又は（アライ）

皮膚病新藥
佐藤醫學博士　安藤醫學博士　久保山醫學博士　濱田醫學博士　推獎
アスター
☒皮膚に吸收迅速にして、少量にて患部のかゆみを去り、寄生菌虫を死滅し、速かに治癒に向はしむ。
▲無刺戟にして、副作用なし。
【適應症】疥癬、頑癬、白癬、鱗癬、陰囊濕疹、頭部顏面の脂肪漏、痒疹、匐行疹、及一般寄生性皮膚病
發賣元　丹平商會新藥部
B-4

內科　小兒科
京城黃金町三丁目永樂町通り
本田病院
院長　ドクトル・メヂチーネ　本田建義
院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス
入院隨意

京城通信

朝鮮史料展觀

京城 一記者

朝鮮史編修會では三十日より二日間京城府西小門町同會において史料展覽會を開いた。史料は記錄、古文書、史書、文集、繪畫および圖籍、金石各部門をあはせて四十五、史家にあらざる記者に對しても貴重なる參考資料を提供した。

×

李朝成宗自身の親筆日記草本は全七冊を成し記事精細を極め李朝武宗公全書中最も重要な日記の白眉……略なるに比し記載極めて著るしく史料により稀臣の眞面目眼前に躍如たるものありといふ。

壬辰狀草もまた李忠武公全書所收と精細の差甚だしといふ。記者は專門の史家にあらざれども、この種の文獻は複雜研究の企てなきものにやとおもふた。

×

宋希璟老松堂日本行錄は朝鮮人の日本紀行として最古(足利時代)……日東記遊は明治九年日鮮修好條約成立の後、最初の修信使として日本に派遣された使臣の始末である。

×

記者は展觀二時間にしてある快美なる感興を禁ずる能はなかつた。新興地方の刹那二ツながらの充滿する朝鮮地方にありて、しづかに過去の史蹟をあさり、おちついて當時の興味を逐ふて行くといふやうな直感、それが記者にある感動を與へたのだ。朝鮮地方も史料展觀をでもやつて見やうといふ、そういふ時期に入つた。これだけのことにも考へさせられるところがある(卅日記)

咸鏡南道

經濟緊縮 運動着手

實行委員會を組織

中央政府では我國現下の經濟的難局に處し公私經濟の整理緊縮の緊要なるものあるを認め國民の自覺奮起を促し朝野一致のもとに消費の節約と國際の難局打開に努めつゝあるが咸南道でもこの中央政府の施政に順應して今回道内一府二十七郡に公私經濟緊縮運動實行委員會を設けて一大緊縮運動を起こすこととなり二十八日緊縮運動實行部署をそれぞれ府郡守に通牒すると共に道當局民有志を網羅した委員を選定各郡に實行委員會を組織するやう通牒を發した(咸興)

鮮馬の調査

軍獸醫部から依頼

咸南道では今回朝鮮軍獸醫部から左記事項にわたり道内における鮮馬の調査方を依頼して來たので目下畜産技師が主となつてこれが調査を行つてゐる(咸興)

▲鮮馬の最近三ケ年における賣買價

▲輸入數及其の最近三ケ年における頭數及賣買價格

▲鮮馬の支那輸出の狀況

▲鮮馬の體尺

▲馬匹の用途

▲車輛運搬用牛馬の經濟的比較

▲牛馬の肥料價値の研究

▲馬の飼料一ケ年の飼育量

▲一般朝鮮並國境地帶における朝鮮人の生活狀牛馬を放牧し得る牧野地積

▲馬匹繁殖法

五千圓横領事件

擴大の模樣

元山府旭町一丁目昭和商會々計長鄭唯雄(…)にかゝる商會の金五千圓橫領費消事件は目下元山署で取調べ中であるが二十七日も關係者數名をつきつけ同商會主任某も召喚され關係者の手で取調べを受けてゐる由聞く處によると長鄕の取調べ進捗につれ更に新事件がその裏面に潜み居ること發見されたるものゝ如く事件は意外な擴大を見る模樣である(元山)

長德山の主へ ストーブ寄贈

一日の如く雨の日も風の日も嚴寒たる……きから……多大な……を捧げられてゐる元山府内……の……に……した元山……(元山)

咸鏡北道

間島大豆 出廻る

一日六千三百袋内外

間島上三峰方面から現在會寧に輸入せし大豆は一日六千三百袋内外で圖們鐵道にありて一日貨物專用列車八回往復を實行し貨車五十輛乃至百輛を運轉して大馬力を以て輸送してゐるが大豆相場上向きとなつたあかつきは現在より以上の大忙殺を極めるであらうと豫想されてゐるいよいよ會寧附近は穀物の出廻り時期となり相當賑つてゐる(會寧)

警部補部長試驗

咸興警察部では廿五六の兩日にわたり咸興武德殿において警部補考試を執行したが受驗者は廿七名の多きに達した又咸興署では廿四日の兩日にわたり同署において巡査部長試驗を行なつたが受驗者は十五名であつた(咸興)

守備隊除隊兵歸鄕

廿八日午前六時卅分茂山發……本年の除隊兵は……することゝなり……奧山……を代表して……して歸鄕する一行に……除隊兵の……あつて汽笛一聲……七三の……に向つた(茂山)

群仙の水産檢査

出張を中止

咸鏡北道群仙港における……檢査は……行つてゐたが近來不正行爲……しばしば……

商工聯合會總會

咸北商工聯合會總會を二日三日の兩日にわたり城津において開催する出席者は淸津、羅南、城津、鏡城、雄基、會寧、明川、城津を合せ約四十名の豫定である(城津)

家賃値下げ調査

家賃値下げ問題は今や全國的の社會問題化して北鮮にまで波及して來たが物價の高いことにかけては他におくれを取らぬ淸津にも當然問題が輿論となること明かであるが七十戸の官舍住宅を持つ府當局では引下げの可否につき調査に着手した(淸津)

煖爐ストーブ販賣商松川……を混入し又は一等品の中へ二等品を混入して販賣なし燃料品に點火し……(淸津)

江原道

春川面議を觀る (六)

支局 一記者

◇中塚鉉氏 司法代書人で春川面議……ある非常な努力家だ。……よく心得たもの……局長をやつたこともある。今回の出馬は飮食店組合といふ勢力圏から推されたもので戰ひは無難であつた。彼の意志力からすれば必ず面政に對するよき注意者たるを失はないであらう。

◇……氏 理路整然とした……家である。……る理論は萬人の魂を打つものがある。彼も現に司法代書人であるか、司法代書人會の會長でもある。以前……語科を修め……學校の支那語……をやつてゐたが……して代書をやることになつた。年は未だ三十七、最近めきめきと成功の道をたどつてゐる。ともあれ市民は……

◇……氏 ……川の商人中の……持つ新人である。……としても……本業たる……代表して出馬したものであるが……ない……の男である。……といふ……をもた……

◇……氏 彼は元忠南の……

平安北道

本當の寢耳に水

伊達さん語

午前二時に轉任の電話

平安北道内務部長から江原道内務部長に榮轉した伊達四雄は今年二月以來……内務部長より榮轉して來た人で在職僅か十ケ月、管内各地方の狀況視察も未だ半で漸く地方事情を調査研究し大いに將來の活躍を期待されてゐたので今回の轉任は全く預想だにしなかつた寢耳に水といつた態で左の如く語る

今午前二時といふ夜中に電話がかゝつて僕が轉任たといふので狼狽してゐない事でもあり僕に取いた譯なんだ、管内巡視も……碧潼、昌城、……の……が殘つてゐるしそれに鐵山のが名殘り惜しい事務もこの通り平常のまゝで何も片付けてないし家内が急性肺炎で道立醫院に入院中であるので或は赴任期日が延びるかも知れない(新義州)

定州の家賃値下げ

家賃値下運動は今や全國的の問題となつたが定州でも遲まきながら家賃をさげよの聲がボツボツ高まり家賃値下運動は具體化せんとしつゝあるがこの家賃下しの際に率先されてか早くも定州邑の金氏……今村氏は自己所有貸家に對して一割五分の値さげをする旨發表した(定州)

専賣特許第三四八二三三八三〇七二號

ゴム

八

カタログ進呈

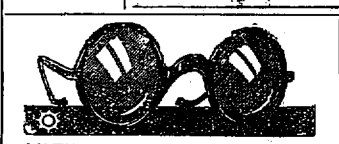
超弩級 の 招界

發賣元 仁川宮町 ゴム白工作所 電話長九八二番 振替京城一六四八一番

御贈答品は ―長崎屋の― カステーラと カスマン 本町五丁目 電本1293

東京便箋 ストラスブール書きよい TOKYO 製造元 山根東光堂 東京・淺草區橋場町 電話淺草四〇・四七〇四八

高級 白梅便箋 東京 全國到る處の紙文房具店にあり 實用封筒いとし 添付してあります



檢眼と眼鏡

一、複雜なる屈折異狀は必ず專門醫師の視力檢定を受けねばなりません。

一、精密なる屈折異常の自覺檢眼と完全なる眼鏡の調製は知識と設備の完備せる眼鏡專門の大學堂で出來ます。

一、非適度の眼鏡を掛ては眼に危險で有ります

赤十字病院 醫專病院 鐵道病院 江田眼科 金井眼科 安國眼科 御指定

京城府本町二丁目 大學堂眼鏡店 本店大阪市南區心齋橋南詰西 電話本局二三七五番 振替京城二二九番

地方御得意様にはカタログにて御下命を頂いて居ります。東京の名を騙る奸商に惑はされぬ様御注意御申上ます。(新刊カタログ進呈御請求下さい)

小兒科 吉田醫院 醫學博士 吉田得次 診察 自午前九時 至午後二時 京城府本町二丁目(電車通り) 電話本局一四八番

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營 京城府南大門通貳丁目百拾壹番地 株式會社 朝鮮商業銀行 頭取 朴榮詰 副頭取 和田一郎 支店出張所 京城鍾路、同南大門外、同本町一丁目、同本町四丁目、同東大門、龍山、元山、仁川、水原、利川、群山、全州、裡里、沙里院、新義州、平壤、大同門、鎭南浦、江景

櫻正宗 御家庭用に 御贈答用に 御便利第一等 一升瓶詰 一升瓶詰 景品付 賣出中 宮内省御用達 元祖の正宗 山邑酒造株式會社

M―154

DEC. 1

蛔蟲育てず子供育てよ(懸賞標語)

…◇十二月◇…

一日 『マクニンデー』
三日 事始め
四日 各市所開始
五日 年の市
十二日 歳暮贈答
十五日 冬至
廿二日 大正天皇祭
廿五日 クリスマス
廿九日 官衙御用納め
卅一日 年越御祓ひ

本日は蛔蟲驅除の爲の『マクニン』デー

一家揃って召上り下さい

マクニンは副作用や中毒症狀がなく一番安全で一番よく効く蟲下し藥!

世界一の蛔蟲驅除藥

大人の爲め マクニン錠 〇・一五 一・〇〇 〇・五〇 一・五〇 〇・三〇 一・〇〇

小人の爲め マクニンゼリ

大阪市東區道修町二 藤澤友吉商店 支店 東京・京城

金線ミルク

懸賞募集

此の金線ミルク廣告の圖案の空欄に入るゝ廣告文を次の要項により募集す

賞品 一等 拾圓 二等 五圓 三等 參圓

一、金線ミルクは純國産品にして最も優良新鮮なること。

二、金線ミルクは國産品なるが故に本品の愛用は一面輸入防遏の國策に順應することゝなる。

三、金線ミルクは舶來品に比し價格低廉なるが故に家庭經濟緊縮の一助となる。

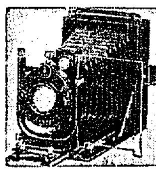
四、右の意味を力強く簡潔に現すこと。

五、募集〆切は昭和四年十二月五日とす。

宛名は 釜山府辨天町一丁目五十三番地

金線ミルク販賣組合

養鷄用完全飼料 其他家畜用飼料一切 東洋畜産興業株式會社 京城府蓬萊町二丁目 電話本局 七一七 五六六



當店直輸入ノ寫眞機ハ必ズ皆樣ノ御氣ニ召ス事ト思ヒマス 家庭用活動寫眞機、映寫器等モ御座居マス、其他材料ノ御用命モ是非當店へ

本店 大阪市西區…… 支店 京城本町二丁目 電話 ……

木村洋行本店

◎顧客本位 ◎賣買現金 ◎薄利多賣

府立 仁川病院 電話病室一〇二四番 院長 醫學博士 岩井勝三郎 副院長 醫學士 西野入眞澄 醫學士 京城 尹致魯

新任 內科 小兒科 外科 産婦人科 眼科 耳鼻科

鎭南浦府 最上醬油 柳原醸造所

特約店 京城南大門通貳丁目 増田食糧品店 京城貫金町四丁目 中野昂七商店 京城貫金町三丁目 大脇三十郎商店

捕鳥カスミ網 其他雁鴨用各種 三間 三圓四十錢 五間 五圓五十錢 七間 七圓七十錢 (極上絹糸製) 京城明治町二丁目(交番所前) 漁具釣具一式 秋岡商會 電本四三九〇番 振京一二一五九番 定價表進呈

京日俳壇 九月集(二) 臼田亞浪選

秋も早や啼く虫もなき深山哉　京城 磯貝明
霧流るる空は無月の町明り　大新里 山內案山子
瓜泉の匂ひ月の町明りけり　定州 永井孤月
しづくと暗興がゆく秋時雨　太田 奧吉碧月
霧晴るる朝代におりし鳥の影　京城 黑田文郎
新涼の日がさす影の新道かな　京城 大林千鹿園
朝さむの道よりチゲのかたまりて　京城 吉柳短夜
末枯や太いささかの夜の川　濟津 平山南風
魚釣るや蜻蛉はウキを抱きに來る　孔德里 古賀榮氷
松の月背の子が手をさしのべて　浦項 松本國雄
桐の落葉に埋もり在す佛さま　京城 加賀屋捨小舟
コスモスに隠れまじり門入りにけり　開城 石木夕奥

嘯風莊襍記（八）

中村漁波林

たとへば松尾芭蕉が松島見物に出かけてその第一印象を句にしたものに

あゝ松島や松島や松島や

といふのがある。これは勿論感動のみの文字で把ぬして藝術作品ではない。感動は藝術、殊に詩をうむ原動力ではあるが、感動の羅列だけでは藝術とはいへない。

藝術には感動をつらぬく、對照的の熱感がなければならない、感動に對する內的生命の律がなければならないのである。

勿論この場合の芭蕉の「あゝ松島や……」は藝術でもなければ文學作品でもない。ただ無內容無價値な文字の迴形に過ぎないけれども、この樣な感でなしの松島句を作らせたのは、芭蕉それ自身が低能非才であるが爲ではなくて、實にこの俳句の持つ運命的觀點が芭蕉をしてこの歌作をつくらしめたのである。

否かのすぐれたる芭蕉をしてさへこの樣な句をつくらせねばならない程、俳句（和歌も勿論である）は藝術たるべく根本的に至難な道である。

勿論この場合の『松島や』は、芭蕉の眼に映じた松島があまりに美しく、そしてまだこのほかに、恐らく芭蕉も靜かな紺青の海に點在する島々や、それらの島が持つ枝振のよい松、或は又潑かで美しい水平の極まりが、蒼天と和して居る美しさなども多分眼に這入つたこと、思ふが、そして又詩人芭蕉はそれらの感覺的な自然美を前にして果してどんな想念にかられたであらうか。勿論傳統十七文字は廣汎なる生命美、自然を包容し盡さうとすることは出來なく、當に極めて微纎なる場合においてのみの詩魂の發現には成功して居るが、それ以外には効果ないのである。否無理をしてスケールあらしめるやうなものにすると、どうしても散漫で、個個の至高に突入してこれを表現することは困難である。又かゝる大膽なる所論を發表することは、少くとも現在俳壇なる態度を以つて歌作し、句作して居る人々に取つては實に唾の散るりであるが、詩論をする私として、是非これは如何なる場合にも表明しなければならないのである。」

そしてここで更に一歩進めていふならば、それもあらゆる點において素朴、單純、平明なる社會形態の悠久さの中にあつての生活樣式に取つては、この束縛多い至難な文學もゆるされて來たのであり否或は最も適しい表現樣式の文學形態であつた時代もあつたのであるが、そして又實にそれらの極めて容易なるムードと單純な樣式で生活して居た時代であつても、この和歌、俳句の三十一文字、十七文字が藝術たるにはその表現は絕對的に立體多角的であることを必要とした。でなければ平板なそしての用層なる羅列に過ぎなくなつて了ふのであつた。然しながら何れにしても社會生活樣式の單純な時代には、最も尊ばれ、親まれた文學形態であつた事に相違はない。成し又それらの社會を基調とした彼等の思想、情緒、心境等を託すべく和歌、俳句は最も表現し易い詩形であつたのである。更に明確にかつ文化史的見地に立脚していふならば和歌、俳句は手工業的生產社會の生活樣式に最も適應したる文學であつたのである。

そして今日の如くわれわれの世界觀は資本主義の發達につれて、傳統の一切の宇宙美、自然美、生活美の觀念を變化し、その凝視力の發展は過去の手工業的小生產社會の藝術とおよびこれに伴ふ社會生活樣式を顚へして來たのである。勿論この凝視力は變化の機能は經濟的に中央集權的社會を必要とするのであるが、これは電氣の力の發達にまで延長し、更に又社會藝術に變革を與へるものである。卽ち電力文化は凝視動力のそれの如く、必ずしも中央集權體たるを必要としないのである。否寧ろ廣く普遍的可及性のものであり、その地方的發潤は遂に特殊なる地方的特色をすら發展してあらゆる點において都市と農村との共通的存在をもたらすものである。從つて勿論この電力文化は必然的に社會形態に變革を起こさせるものである。

然しながらこれらの文化史的考察に立脚したる社會學的概念は今のこの場合の問題ではなく、只現在における如き資本主義的社會機構の中にあつてわれわれの傳統的國民文學が如何なる存在と價値によつて認識されてゐるかに言及するのが私のこの場合における任務である。

第二高普美術展

第二高普校第二回美術展覽會は三十日より開會一日を招待日として一般に公開、出陳點數九十余點に達し同校生徒出品としては油繪、水彩、鉛筆畫、職員としては油繪、東洋畫の作品などをはじめ京師、京中、明中上りの賛助出品、洪師山、李漢福、魯壽鉉、金股煥、日吉守、黑田幹一、伊藤秋畝、崔恩七、劉田毅三各氏の賛助出品があつて賑かである

新年文藝募集

締切十二月十日

短歌　題『初春』一人二首　尾上柴舟先生選
俳句　題『新年雜詠』一人三句　臼田亞浪先生選
川柳　題『馬』一人三句　井上劍花坊先生選
賞品（天）各選者の色紙（地）同上（人）同短冊
一口咄　題『緊縮』一人一篇　編輯局選
情歌　題『振袖』一人二首　同上選
賞品（天）五圓（地）三圓（人）一圓
注意　用紙は半紙、各用紙に住所氏名（又は雅號）明記のこと

こどもの作品　編輯局選

一、童謠　題は自由、原稿用紙の表だけに書くこと、一人二篇
一、自由畫　畫用紙に黑色を使つて畫くこと、一人二枚
注意　應募者は子供に限ります。原稿には學校名、學年、姓名を忘れぬやうに記入して下さい。學校で取纏めて送つて下さる場合にも一枚毎に校名、學年、姓名を記入して下さい。よく出來た方各二十名に賞品を差上げます。

京城日報社

秋斷抄

本間百合

四十雀けふもあそべる山吹の葉の揃ひは黃ばみたるかな
黃葉せる栗をやはらかみ吹く風に細かにゆるゝさまの見あかぬ
地に生ひて枝葉繁らすたしかさを今日しみじみと庭に見たり
櫟はまずぐに松は樹振りの面白くみなそれぞれの生ひ態ぞよき
秋ふかみ下草刈られ木も庭も個々の根もとにあかるく射せり

汽車旅行印象

窓ちかくそゝりたつ岩に垂りしげりて葉並美くしき葛の花かも
おゆび折りいにしへびとのかぞへし七草のうちの葛のはなかも
くれなゐに秋の陽は入りぬ山あいに野菊しろじろ咲きつゝく見ゆ

風邪をひいてた夜の詩 電車にのれなかつた夜の詩

船崎義太郎

風もない空はすきとほつてゐる
ちら、ちら、ちら、
やはらかにうつる水のながれ
朝鮮の秋のかはみづばなをすすつた
夜冷えが肩にのしかかる
ためしに聲をだしてみた
俺はまだ風邪をひいてるのだ
切りむすぶ十字街の風に
響つた師がタンを飛ばした
畜生ッ三日越しの風邪だ
がたぶるふ寒さだ一が俺は歩く
五錢を描き、五錢を思ひ
五錢に悶えながら俺は歩いた
仕様ことなしに俺は歩いた—

窮

この果ては
魂まで賣つた——この果ては
發狂か　自殺か
どちらかだ
二つに一つのどちらかだ
（死ぬのか）（死ぬのか）
それにしてもあかるすぎる
このあかるさ　ひのてり工合
陽はてつてるが
人は動いてるが
くるしい
くるしい
人にはいへる　すべてを胸につつみ
俺は死んぢまふのだ

戀心

植村諦

何物にともなくつのる戀心——
窓下を通る人の足音に耳をすして見たり
はるかの高原にあかくと輝く太陽を何時までも眺めて居たり
宵に輝く明星を殺つめては幾時間も柱に倚つて
何かしら聞えぬさゝやきを聞かうとする
曉方の寢覺めの床に
來る日の夢のやうなのぞみにこがれる
何物にともなくつのるこの戀心
それは私を生に突きつける
たつた一すぢの美しいテープです。

京日詩壇

十月集…7…佐藤清選

秋

佐伯慶也

ふと思ひ出す
濁いかは幅
水の少し、細く流れてゐるかは
石ころばかりの河原。
やはらかい
秋のひざしをうけたポプラの群
高く、靜かに
水のせせらぎの聞へる靜けさ
そろそろ黃色くなつたポプラの葉

南柯支社（京城無外報）

——梧柳莊吟行——

梧柳洞氏の作室落成を機とし秋は深い梧柳花の鑛泉に秋の深さを味はひつゝ半日の遊莚、心づくしの款待、慈にしたのは隣公二十年祭執り行はれた十月廿六日であつた
事故のため支社長翠丘氏その他先盟の諸士の顏の見えなかつたこと踊りを急いだために山莊、夜の氣分を逸したことは甚だ遺憾であつた

藥水に沈む朽葉や秋深し　梧柳洞
紅葉映えて水は靜に澄めり甕　蛙
渡り鳥征心そゞろなる久し　恒伯
新宿の借衣なしまゐ夜寒哉　素光
柚がたく白き壁や秋深し　茂太
鳥渡る峰を遙かに戻る雲　菊十
りり鳥見る頃の野は溜れ甕　正安
柿熟れて鳥のさわぐ日和哉　素考
池の魚の動きも水の秋深し　たゞし

（梧柳莊）

この山のこの秋深き入月哉　無外

學藝界

◇佐伯圭四郎氏　北海道札幌郊外ツキサップの步兵聯隊に召集勤務中だつたが無事勤務を了へて歸社『京城の空も健康です』といつてゐる

女性の商品化

諸般の選擇が『婦人の殊勝と彼女の子孫との殊勝を排他的に獨占したい男の欲望』にあつた限り、女性は奴隸と共に『交換價値』を有する點において極めて大きな『資本』であり從つて必然的に商品化されるに至つたこのゆゑに女性が最たる『殊勝力』を有するものとみられた時代には、その結婚樣式は『掠奪結婚』であつた。

◇

今日なほ內地の諸所においては『嫁盜み』といふ名義で行はれてゐるし又『新婦附添人』は古代に花嫁を運び取る際に助ける盜の一種に行つた友人、『新婦附添人』は無法な盜人から彼女を擁護することを企てた婦人の佛臂の名ごりであり、新婚旅行は慣習としての花嫁の逃避からの遺風の名ごりだといはれてゐる（エドワード・ゼンフスの政治小史）

◇

その次ぎの結婚樣式はいはゆる『賣買結婚』であつた。ここでは女性は完全に商品化され『市場價値』を有するものであつてよく花嫁は豐富な家畜と交換されるのを常としてゐたのである近代の結婚にみられるところの『結納』はこの賣買結婚の痕跡ともみられるのである。

◇

かうした意義を有する限り、近代の結婚も決してこれを否定はしてゐないのである。ただこのやうな部類をカモフラージする最も有効なる或る方法手段を講じてゐるのに過ぎない

そればかりではなく、近代の一部の女性達は『結婚』といふ網に限られた場合にのみでなく近代の街頭へ現實的な『商品』として積極的に進出し來り且つゝあることを否定することは出來得ないのである。モダン・ガール、ステッキガール、その他非藝術的遊戲ガール等（使効

村松商店
京城古市町一四一
電話本局二七七
振替京城二八二番

京城電機學校
●豫科——小學校卒業程度入學
●本科——高等小學二年修了程度入學
京城府古市町
電話本局貳參貳番
振替京城一一五五六番

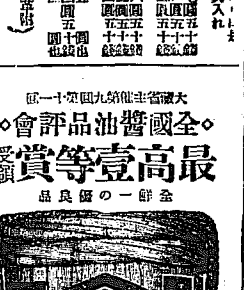
東萊溫泉場
東萊館
電話長二八番
新館落成
溫泉御旅館
淸楚閑靜
●內湯設備完備

旅行の時御擱任の節非常火災の時上等衣料入に非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

茶帆布別上（五枚入 七圓五十錢）（四枚入 六圓五十錢）（三枚入 五圓五十錢）
茶帆布上（五枚入 六圓五十錢）（四枚入 五圓五十錢）（三枚入 四圓五十錢）
生ズック上（五枚入 五圓五十錢）（四枚入 四圓五十錢）（三枚入 四圓也）
（外に三本締革附あり締革附きの分は各々壹圓上り）

總製造販賣　京城本町一丁目　高木鞄店　電話本局三一二三四番
（地方の御注文は代金引替にて送ります）

大藏省主催第九回第十一回
◇全國醬油品評會◇
最高壹等賞受領
全鮮一の優良品



◇元山・矢野醬油釀造場◇

內科胃腸科　腦神經病
京城本町四丁目百五十五番地
北島醫院
（電話本局三二七四番）

白熱的人氣の
福助足袋

ウテナ

赤津醫學博士
實驗有效證明
專賣特許

色白く肌荒れ止めて美しくなる

眞冬の荒止めに…輝く新春のお化粧に…急いで『ウテナ』を！
色の黑い方…赤黑い方…蒼黑い方…首筋の黑い方…垢ぬけせぬ方…ニキビ吹出物等のでき易い方…あぶら顏の方…小皺を除きたい方…いつでも地肌から色白く…思ひのままに美しくなられますやう——『ウテナ』を愛用なさいませ。

春が！輝く美しい春は「ウテナ」から……
『ウテナ』を愛用する方々は早くも春の歡喜を迎へられませう。
『ウテナ』は全國どこにもあります。御近所の藥店、小間物化粧品店大百貨店でお買求めください。正價一圓、二圓、三圓——

姉妹品 ウテナクリーム

『ウテナクリーム』は、雪印（脂肪無）月印（脂肪中性）花印（脂肪性）の三種類に分れてをります。輕い淡化粧のときや顏剃りの後等日常の美顏料には雪印をお使ひくださいませ。荒止め、美顏マッサージ用、淡化粧用、洗顏用には月印が理想的でございます。濃化粧用、夜間やすむ時の美肌用、特に荒性の方には花印がぜひ必要でございます。

雪印（ウテナ・バニシングクリーム）月印（ウテナ・ハイセニツククリーム）花印（ウテナ・コールドクリーム）の三種類が理想的に貴女のお肌を護り美しさを加へます。

東京本郷二丁目
ウテナ本舖
久保政吉商店

412…21

奇怪な佐分利公使の死因

三博士立會解剖の結果
他殺說有力となる
警視廳俄かに色めき立ち
鑑識、搜査兩課活動す

【東京電話】佐分利公使の死因が疑惑につゝまれて居るので、外務省は二十九日午後八時帝大醫科田村昌博士を招き遺族の承諾ある元外務省官舍會議室において死體の解剖を求めた結果田村博士は更に犯罪醫學の權威たる宮原長藤、長與又郎兩博士の立會を求め午前零時宮原博士執刀の下に解剖に附した、席上には丸山警視總監以下搜査・鑑識兩課員はじめ、小村拓務次官も立會つた、慎重なる解剖の末自殺說はいよ〱疑問となつたので警視廳は俄に色めきたち、搜査官の指揮のもとに問題のなぞをこめたピストル鑑定の必要を生じ三十日拂曉鑑識、搜査兩課の一行は自動車を箱根に飛ばすに至つた

何者かに撃たれたらしい
解剖に立合つた……田村博士語る

ピストルの貫通銃創は意外にも左コメカミ耳の後から右コメカミの稍後に拔けており、どうしても左手で引金を引いたか又は右手でピストルを持ち腕を左コメカミに當てゝ撃つたとしか思はれない、しかしこの二つの方法とも極めて無理で醫師として、自殺と斷定するには餘りに根據が薄弱或は第三者の手で撃たれたのではないかと疑ひを持つに至つた、自分は佐分利氏の體のことを良く知つて居るが氏は決して左利きでないので益々疑ひを濃くしたのである

他殺說は 怪しい

一方警保局は神奈川縣警察部に問ひ合せの結果
一、彈丸は右側から左側の枕に直線的に這入つて居る
一、右手の拳銃は固く握られ食指はしつかり引金にかゝり筋肉がくぼんで居た事
一、文子夫人の寫眞を懷中にせる事などを確め他殺の根據薄弱說に傾いて居る

橫手の窓から
忍び込んだ形跡がある
色情問題も絡まる

【東京電報】佐分利公使の死けピストルで左から右額を顳ちぬき死んだことになつてゐるが、平素ピストルを持つてゐない事が判明し更に氏の居室には鍵がおろしてあつたが橫手の窓には鍵がおろしてなく何者か出入した形跡さへあり疵が左から受けて居るため他殺說が有力となつて來たが昨夜頭部を解剖した結果警視廳刑事課は箱根に急行しその成行によりては事件は進展するらしく氏の生前某夫人との間に種々風說ありその夫より多大の要求を受けた事實あり興味ある刑事事件化しつゝある」

ピストルを中心に
搜査開始さる

【東京電報】佐分利公使の死が他殺か自殺かにつき今朝箱根に急行した江口搜査課長は富士屋ホテルの支配人ボーイ等につきホテル投宿前の行動につき調査中であるが神奈川縣警察部では飽まで自殺說をとれるに對し警視廳では解剖の結果他殺の疑ひを持ち未だ何れとも決し得ず極力搜査中である、然して江口課長の取調べの結果自殺したピストルは佐分利氏の持つてゐたものでない事判明したほか右ピストルを中心に搜査を開始すべしと江口搜査課長から警視廳に命令し來り俄然搜査開始された

女中に疑ひ

【東京電報】江口搜査課長等の箱根における實地檢證の結果佐分利公使の寢室へ外から人の入つた形跡は絕對になく彈が左から右に入つてゐるのにピストルは右手に持たれてゐる點は女中が最初室內に飛びこんだ際公使を助けおこそうとしてその際左手にあつたピストルを落しその後死體に觸れてはいけないといふことに氣がつき早速ピストルを前とかへて右の手に持たせたのではないかといふ他殺否認の說あり、この點なほ江口課長は熱心に取調べ中である

遺骸の處置に窮す

【東京電報】故佐分利公使の遺骸は麻布外務省會計課長官舍に安置されてゐるが弔問者引も切らず、遺骸の處置については甥の秋山、小村次官、實姉佐分利未亡人が協議中だがな自殺か他殺か判明せぬため屍體を動かし得ぬ有樣で三十日朝來死した東大の宮川、田村兩博士も自殺は怪しとしてゐる、葬儀は卅日の閣議決定で延期に決した

土木事件 第二日

【大阪特電】大阪土木事件公判は卅日午前九時から前日に引續き開廷、事實審理をなし正午閉廷、卅四名を終つた、引續き四日から續行するに決した

俳壇の重鎭 雉子郎の講演
二日午後七時から
本社來青閣で

ホトトギス派の重鎭石島雉子郎氏の趣味講演會は二日午後七時本社來青閣で催行される、氏は十年前にすでに俳人としての地位を築き描寫時代の俳壇に力強い呼びかけ、醫師になつた今日の因をきづける人である。軟派の後援部を任とし、戰々しき活躍を續けて居る、今日の氏が「術者の心身」の演題のもとに朝鮮に呼びかける、當夜の講演は俳壇人は勿論一般にも興味深い講演である。當夜入場無料である。寫眞は本社を訪ねた雉子郎氏（中）

英國で變死す
三菱の守屋技師
テスト河で屍體發見

【ロンドン二十九日發】二十八日サザンプトン近くのテスト河で長崎三菱造船所技師守屋新一氏の死體が發見されたが、死因に關し疑ひありロンドン警視廳は直に搜査を開始した。死體には暴行の痕跡はないが警察や守屋氏の友人は最初毆打されて次いで河中に投ぜられたものと確信してゐるが、醫師は同氏の死因を溺死と見なしてゐる

金山檢事正
昨夜歸還す

【東京電報】二十九日夜電報で大阪の島德藏氏召喚の命を發した大阪地方裁判所の金山檢事正は卅日朝上司と打合せをなしたが同夜午後九時三十分東京驛發歸阪のはず

九州巡り
年末、年始にかけて

年末年始の休暇を最も有効に利用させたいと、ジャパン、ツーリスト、ビューロー朝鮮支部では鐵道局および不況後援の下に、時節柄醫師の趣旨に合せて最も少い費用で最も愉快な旅行を計畫し、卅日から旅行團の募集をはじめた。十二月廿九日から休暇となる人々のために行ふ九州まはりでその日程は
同廿九日夜京城出發、卅日朝釜山着、同夜博多着宿泊、卅一日は福岡觀察及び文禮宮原道眞公を祀る太宰府天滿宮參拜をなして熊本着宿泊、歷史に名高い熊本城及び江津の美と風致の妙で知られた水前寺を見物して一日熊本發、夕方鹿兒島着、城山公園南洲翁終焉の地を弔ひ、また前に櫻島を控へた景勝を眺めて二日夕方出發、同夜は宮崎泊り三日は江の島以上の風光を持ちまた熱帶其の他の亞熱帶植物が多い青島を見物して別府に向ひ、夕方着翌夕まで東洋一の湯の町の情緒を味はひ四日夜下關發、五日朝七時京城へ歸府する
この相當贅澤な旅行は醫院の朝鮮からは避寒旅行として官吏、學校教員等には理想的で、汽車賃宿泊料辨當その他一切をこめて四十一圓といふ安さ、年が明けなければ暇にならぬ銀行員、會社員、商家のためには
一月二日夜京城發三日夜博多宿泊、四日太宰府天滿宮參拜、熊本宿泊、五日三角より島原へ渡り、海拔二千四百尺の溫泉ケ嶽中腹の溫泉に寢り一泊、六日熊本、水前寺等を見て、黒煙渦卷く阿蘇の麓を經て別府着、七日愛媛船、世界の公園といはれる瀬戶內海を通つて八日朝大阪着、市中を見物して九日奈良へ向ひ古都の風光を賞して桃山京都着、十日夕まで二條離宮、銀閣寺、淸水寺、桃山御陵その他名所を廻つて出發、山陽線を經て十一日夕釜山着、十二日朝京城着
これは一切の費用僅に五十六圓。個人で旅行する費用の半分もかゝらぬが、參加希望者は朝鮮鐵道局營業課旅客、京城南大門驛、京城驛長又は鐵路の鐵道各驛に申込むことになつてゐる

ふけ
本社主催 婦人見學團
團員は正午までに本社へ集合のこと

渡り鳥の好資料
兩燈臺が集める

農林省では內地および南洋諸島と朝鮮およびシベリヤ大陸間の渡り鳥の研究に當たり必ず渡島が一度はこゝを通過するといふ全南珍島郡の沖合竹島燈臺員に囑託し大正十二年頃から渡島の研究を續けてゐる、昨年四月から本年三月までの一ヶ年に同島で發見された鳥は約四十一種あり、捕獲した四十七羽を農林省に送附したが、これは鳥類の分布、渡島の路順等に非常に參考となつたので本年九月からは更に全南務安郡沖の七發島燈臺員へも囑託して渡島を調査することを農林省から委託してゐる農林省では九州北部の燈臺でも渡島の研究をさせてゐるから前記竹島、七發島の調査と九州方面の調査報告とを突合せると鳥類の研究上得難き好資料となるので其の結果は一般で興味を持たれてゐる

三年生が騒ぐ
養正の盟休

府內蓬萊町四丁目養正高普では校內の不良分子を一掃するため廿七日職員會議で首謀者四名を退學に、九名を停學處分に附したが、廿九日午前十一時頃突然三年甲乙兩組生徒五十六名は學校當局に退學生徒の復校、教師排斥の要望書を提出し回答を迫つたが當局ではねつけられたので、結束して早退するに至つたので、學校側では大いに驚き所轄西大門署と協力して善後策考究中である

島德氏收容さる
午後七時半北區支所に

【大阪電報】今朝召喚された島德藏、宇田貫一郎兩氏は午後七時半背任罪名で大阪刑務所北區支所に收容された

坪井巡查部長
顏面を射貫かる
不良團の宿所を襲ひ
活動中に殉職す

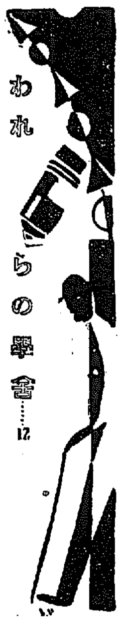
【間島特電】間島總領事館警察部では先月上旬以來各所に武裝不良鮮人が橫行被害件數十餘件、現金三百餘圓を掠奪されてゐるので各地分署派遣所と聯合嚴重搜查中であつたが卅日午前六時廿分頃ウンスターズに向つた我警戒隊は不良の徒の巨魁金某外數名の潛伏ケ所をつきとめ逮捕すべく活動中龍井警察署から派遣された巡查部長坪井三代治氏は不幸にも彼等のため顏面を拳銃で打ち貫かれ四十分後に絕命、その他にも市街戰のため負傷者數名を出した模樣である

陸海軍將校婦人の集り

婦德の涵養、緊密な社會的連絡を目的とする陸海軍將校婦人會龍山支部の創立總會は卅日午後二時から龍山司令官々邸で開かれ、婦人側は上原師團長夫人以下二百餘名、男子側からは南軍司令官、上原師團長以下四十餘名出席して規約その他を協議し、四時過ぎ和氣あい〱の裡に散會した（寫眞は婦人會創立總會）

警官隊と交戰
不良朝鮮人一名射殺
警官一名は危篤

【長春特電】卅日午前九時半頃三笠町三丁目朝鮮人驛理院大成飯店方にピストルを携帶せる一名の不良朝鮮人が飲酒を強ひて入こみ不穩の行動ありとの報を受けたる日本領事館警察の（支那服に身をやつしモーゼル式）派出所勤務巡查山岸元氏外巡官が逮捕に向つたところ不逞漢はピストルを亂射して抵抗し、警官またこれに應射交戰の結果賊の一名を射殺したが他の一名は後方の人家をつきぬけ巧に逃走し姿をくらまし、一方負傷中の山岸巡查は賊彈のため大腿部および右腕より腹部への盲貫銃創二彈を受け直に總督醫院に入院手當て中だが生命危篤、射殺された不良朝鮮人は年頃二十六七で支那服の下には朝鮮人取用の服を着こみをり當地居住朝鮮人より軍資金を口實のもとに金品を强要せんため潛入したもの、如く警察では引續き非常線を張り共犯者を嚴探中



校庭に突立っ銅像
善隣の名附親は伊藤公
先生方はお尻がながい
夜學の善隣商業

百貨店—連鎖店—と新しく京城の商店街にあるひは立體的にのびひろがつて、花々しい商戰が展開される…お客にがすな！サービス第一—經濟する金解禁の呼び聲に躍らされて、いよ〱前途の大賣出しはこの一戰と張つて飾つたショウ•ウインドを脫ほしそうに、のぞいてあるく秋ブラ連をお相手の商戰に、あんで數へる、わが商戰はどうしたことか不思議にも商戰指揮を遠くはなれた龍山の善隣の山麓き—
◇金と腕とが揃つたら、更に金融、この世にこわいものはなし—といふ創立者は大倉喜八郞男爵で、いまはあの世で男爵、殘して行けないお金であれば、眠に打たれて商業に名こりを留めてゐる。—時の統監伊藤公が名づけの親で、開校の…相互扶助…善隣の名のもとにかたく結ばれた全校生徒の結束こそは何物にも代へ難い誇りの一つ
◇校長田代常太郞氏は老巧な教育家—經營の衆をやしなひ、誠實に實行すべしと強く某文部省の…で突き進む意志の人…カ—力が總ての人を支配する。腕を磨なひ、身體をきたへ、御用邸で乘り出した卒業生山田長政の雄大な意圖をまなんで、小つぽけな腰弁根性におちいるな：
頭を低く、腰低く！商賣と算盤巧なら屈指立派な商人—で、商戰の算盤パチリ…未曾インキとり〱に一心不亂に脈をづけ：…こわい先生の眼が光り、陸の王者と睨る身も、ただ一本のペン取れば、あわれ赤子に吉備團子—
◇バレー、ボールを知る人ならば、運動界の先鋒選手吉田伊先生を知らぬものはない、彼の生命はバレーであり、バスケットである。彼が注いだ熱血は衛生隊の山本選手、田澤…となつて運動界の誇り武者となつて活躍する—運動の主をもつて自他ともに許す彼の生徒は十年、誠にもやる運動の熱の先生は…十年の校友上級生…
師の顏振れは松永、金澤、河野、阿部…といふところ、なかでも松永老教諭は四年入上がりの地理學者で溫厚な文字通りの人格者で全校生徒の敬慕の情をあつめて居る
◇何ゆゑに學問のみが價値をされる？貴い歴史？怠らず！……夜學—夜學は學識の生命である—學識から夜學をのぞく時—一朝にして平凡な一商業學校と化しさるではないか！聞け！惡まれない少年勤勞者の群よ、仰げ！京城實業界に勇名を馳せる山本、中島、鮮譲士もここに學んだ人々だ。小さい努力、強い努力はいつの日にか報ひられる……小さい詳よ。（寫眞は商業實踐と田代校長—左宮川先生—）

少女に重傷を負はす

二十八日午後一時頃、蓬萊町三丁目七十四番地、馬車挽文二（四五）が雷藥町二丁目百卅二番地先で荷下し中、突然牛がかけ出して通行中の蓬萊町三丁目百十一番地崔明圭長女明玉（五）に衝突し顏面及び足部に治療二週間を要する負傷を負はせた

アナウンス

服地の仕入れはしたものゝ▲どんな風に綱が閉づるかと相當心配に皆頭を深くしてゐる▲從つて外國輸入品を取扱ふいはゆる舶來品商店はすつかりうだつが上らぬが▲のぞくと案外舶來品の賣れ行きおよび一九三〇年度の商品は案外舶來品である『▲クリスマスも控えてゐる舶來品使用のお得意は可成り不勵ですから、いまの處心配無用の形です』▲『一般に舶來品は緊縮されますがプトン、カーネーション、タリー、ルーツ、輸入品等も通行が盛…二十圓からのウオーカーを初め增加する一方です』▲また一本『▲本年度は最早一般的必需品で需要ない…にラシヤ、毛織、レコード等々も依然特に影らぬところで値段も大體ないといふ』

大正館（一、二兩日限り）▲『月は無情』五巻渡邊篤主演▲『陸の王者』十巻鈴木傳明主演▲『狼銜者』八巻阪東妻之助

東亞クラブ（一日から）▲『細川血涙譚』光岡龍三郎、原駒子市川花紅主演▲『ギャングワ1』オリヴ、ボデイン頽ジャック、ラピックフォード主演▲『酒は飲んでも飲まいでも』川田直、玉島愛造、住吉興子主演

今朝出火の際は早速御馳付御見舞を忝うし奉深謝候幸に機械部の燒失に止り他の類燒を免れ候事は偏へに皆樣方の御盡力の賜と存じ玆に不取敢以紙上厚く御禮申上候
十一月三十日
湖南線江景 高橋精米所 高橋茂兵衛

新線開通
忠南線廣川藍浦間拾六哩
資本金壹千萬圓
拾貳月壹日ヨリ 運輸營業開始
營業線廣軌百五哩六分
目下工事中二十七哩六分
朝鮮京南鐵道株式會社

五千圓のひろひ物
勸業及復興債券で五千圓以下の割增金に當選したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります弊社發行の月報には毎月之等未拂番號及其月の當籤番號を詳細發表 其他債券當籤十倍法債券利殖法等有益記事滿載▲代金一ヶ月十五錢半年八十錢一ヶ年一圓五十錢（郵前金）東京本郷區眞砂町四四ノ一號 振替口座東京一四三三二番 創業十年 日本債券月報社

毛生藥
▲メデカル療法無代進呈
毛生藥は世の中に澤山有るが未だ吾國に効果のない水の樣な賣藥が… [illegible]

…ヨダサンにて… 大分縣東國東郡安岐町 安岐藥草院

京日案內
東カゼ藥

募集 高商出にして何人にも… 府內北米倉町三遠 [illegible]
下宿 增築完成 陽當りよく閑靜而も交通至便 黃金町二丁目六十一番地 中村武具店 さつまや
貸家 階上六疊二間 階下六疊 水道 [illegible]
時計 修理は京城の相生町 鈴木時計修理工場
尋犬 [illegible]
ほね つぎ 治療所 [illegible]
貸金 月收の方に信用貸 [illegible]
毛皮 [illegible]
社員 募集 [illegible]
古着 京城本町三丁目 [illegible]

被雇 滿十六歲の內地人獨立の婦人です… 安岐藥草院
融通 月收の御方へ 京城 [illegible]
恩給 [illegible]
大學 [illegible]
熊本 [illegible]
恩給 [illegible]
ラチ オ大特價提供 [illegible]
貸室 [illegible]
特別案內 ばい毒專門 りん病 和田醫院

運命の浪【178】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

惡魔の手紙（二）

惡魔的なその手紙を、急いで受けとつた八千代は、手早く封を披かへしてみたが、そこにはたゞ月日の記入だけで、差しだし人の署名はなかつた。

「變ね。」

その封筒を右の指先にもつたまゝ八千代は開封してみたものか、それともみないで置いたものかと一寸考へないでは居られなかつた。

そこに居合せた女給たちの目は一齊にその手紙の上に集まつた。

「先生、どこからなんですの」

翠江はそばへよつて來ていつた

「どこからだか、差だし人がないのよ」

「でも、先生あてねえ。早くご覧になつた方がいゝわ」

「わたしにあてたんだからねえ」

「さうですとも、なにか、どこからかの音信かも知れませんわ」

八千代は封筒の上部に指先をふれて、そこから破りはじめた。

みんなはそばへ寄つて來た。開いて中の手紙を出してみると、細長い洋紙の斷片に左の文字が、ペン字で認めてあつた。

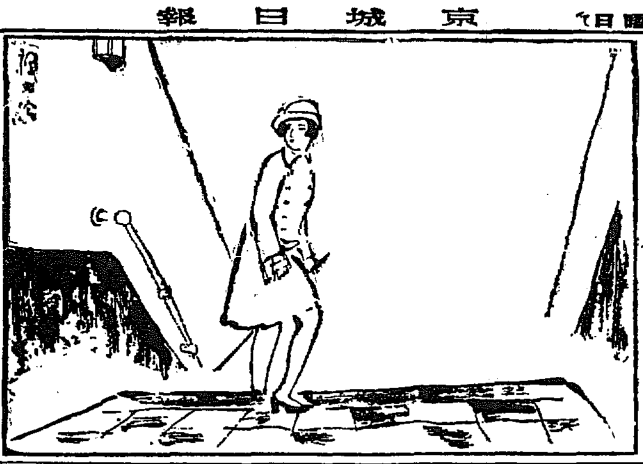
上海新聞の最近の記事で、あなたの消息を、全部知ることが出來ました。貴女に日本内地を放れた上海などで、お目にかゝらうとは實に意外です、その意外を感ずると共に、貴女の目下の窮狀に、心の底からご同情いたします。私はこの場合、單に同胞だけの同情でなしに、微力の上に援助したいと思ひます、いま貴女がそのために困つて居らつしやる金額を提供して、貴女の急場を救つて上げたいと思つて居ます、明日の午後の八時頃に、上海ホテルの階上の五號に私を訪問して下さい、階上の五號の客と仰有れば、ホテルの方で承知して居ます、私が誰であるかといふことは、會つた上に知ることにして下さい。

會つてなければ、無論自分の名も記してない。

「妙ねえ、一體誰でせう」

「さア、誰だらう、手紙の文句でみると、東京で私と知り合ひだつた者らしいわ」

と、八千代はその紙片の文句を何度も何度も繰返してみた。



「おいでになつた方がいゝわ」

照世は直に口をだした。

「意外な救ひ主かも知れないわ」

と、翠江も照世の方をみていつた。

「私も實はさう思ふの……」

八千代も心が動いた。

「先方の好意をうけるといふ意味だけでも捨てておいちやア惡いわ」

圓子もさういつた。

「いつてみやうか知ら」

八千代は翠江に向かつて、自分の心の動きを發表した。

「行らつしやつてご覧になつたらどう、假りに私のところに來たのだつたら、直ぐ飛んで行くわ。凄い目に會ふすもの、いまの場合……」

行くことに一議が賛成してくれたので、手紙にあつた時間を違へずに、八千代は翌日上海ホテルへ行つて、その人に會ふことになつた、會つて八千代は驚いた、驚くといふほどではなかつたが、意外の感に打たれた。

新製 南國情緒！ ○ザボン羊かん 明治町 木村屋

京染はみのやが一等

河よし

市井寸街

◇平田百貨店では例年通り十二月一日より景品付歳末大賣出しを行ふ

◇十字屋では一日午後一時三時の二回淺野千代子のお裁縫型紙化粧と當附の實演を行ひ無料で公開

◇更に丁子屋は一日から五日まで、滋賀と支那火鉢の陳列即賣會を

◇卅日は入營日、太平通りの兵營前では喧樂隊入りで入營兵の見送り、近頃珍しい賑やかさ

讀者らん

▲昨今大分家賃低下の聲が各新聞に掲つて居ますがこれは當然のことであつて物價に順應して然るべきである朝鮮の官吏は内地に比して六割の手當てであるゆゑ何をいふかと先日反駁ありたるもこれは理由にならんこの見解によるとこれを日常に高くしてもよいといふことになりはせんか限りに朝鮮手當が六割が七割になりたる時は之に順じて家賃の値上げをするか大いに家主の反省をまつもの多きを感じこゝに聞いたその一つの家賃の例を紹介せん、朝鮮土地經營の借家は二十年前に建てられたるものなりとの事家賃は一枚一圓七十錢見當低し建物は隙間だらけで住は食ひ過ひ家の中は襖も二十年前そのまゝ壁はスキ間だらけで外より空氣が自由に出たり入つたり夏は涼しいが冬は身顫ひあるも同樣防寒設備にでもなるが家賃をいつても中々らちが明ずいはんやこのやかましい時分建物に起居上不自由のケ所なきや點檢する處のとはいい樣子であるこれは要するに京城に借家が不足で之をよい事にして空うそぶいてゐるのであるもつと府營住宅よりその他奇特家はたてゝこゝの家主に痛棒を加へて猛省せしむるの必要なきや敢て之を照會して諸君の判斷をまつ（X X）

▲冠日中央館上映『刀を拔いて』の映畫を拜見しましたがそのときの説明たしか（五月信夫さん）の説明がふるつてゐる『ヤイこの三下奴！』と大きく出る處の説明を『ヤイこのサンシタヤツコ』と説明するので觀客がウワと力を入れる處を説明で氣がぬけてしまひをかしいといへばをかしい限り馬鹿々々しいといへば馬鹿々々しく笑ひもされなかつた。五月信夫といへば中央館の一枚看板とも一枚看板ともあらう辯士がヤイコノサンシタヤツコーでは一寸可笑しいではありませんか、字の讀み誤りば成るほどサンシタヤツコーですが一體三シタヤツコーとは何です？サンピン メ！と怒鳴つて初めて見得を切る處がしのばれる。一寸勉強をして講談本や劇評を見てかな違ひを入念に見たらよいだらう（可笑生）

▲人我々として職務に勉強しつゝあるは衣食住の滿足を得んが爲であります朝鮮官吏のみは金錢を意に介せず只官吏家の爲治安維持とはいへ唯する所は生を得んが爲であります折柄緊縮を叫ばれつゝある時局において警察署には時代の錯誤か上官或は僚友の轉任退官に際し餞別の因襲あり強いて反對が惡いのではないが末尾に金額を指示しこれに希望者は捺印を乞ふべく回覧を手にせる者は心外にも捺印を一覧し勝躊の果が捺印の樣な風習あり聊か心持より惜別の意味にて寸志を呈せんとする者に對し金額を指定するは面白からず希望者は各自金額を記入し捺印が濟むものであります、併せていふ高官に對して強要的に金額を俸給より減ずるが如きは余りにも人格問題に觸れないでせうか（サーベルより）

▲同志社大學出身の方にお伺ひ致したい事がありますが恐縮ですが住所お知らせくださいませ（嶺）

出版界

▼滿蒙雜誌（十一月）特輯記事『滿蒙總覽』をはじめ諸種の資料をあつむ（東京市四谷區旭町山の手ビル滿蒙事業社二十五錢）

▼全鮮工業大會記錄　全鮮工業協會非賣品

▼カリタゴ（十二月）俳誌（木浦大和町一の三かりたご發行所二十錢）

▼事業之日本（十二月）護木棟居活躍號、大藏木堂と語る（望月氏）社會の尖端に立つ青年に望む（小竹助一氏）その他政界財界の記事多し（東京市日本橋區通二の四その社四十錢）

▼職業紹介公報（七二號）中央職業紹介事務局非賣品

▼國立公園（十一月）捉はれ過ぎたる國立公園觀を排す（氏原佐藏氏）國立公園私見（山口正諸氏）その他（内務省衛生局國立公園協會五十錢）

▼滿洲經濟時報（一〇九號）大連市加賀町六その社五十錢

▼科學知識（十二月）教化總動員と科學教育（大島正德氏）その他（東京市麹町區丸ノ内二ノ六科學知識普及會五十錢）

▼實業時代（十一月）新聞の映畫化展望、國奇と官能の世界ダンスホール、その他（東京市日本橋區通二ノ四その社二十錢）

▼新興經濟（十一月）綿布移入税に就て（宮林泰司氏）朝鮮における農産物の需給狀況、群滿栗作彙報と滿洲栗輸入難題、その他（京城商業會議所五十錢）

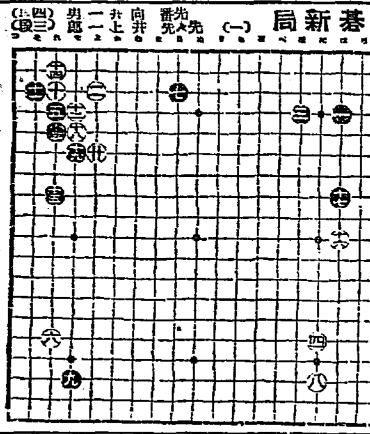
▼書道世界（十一號）大阪市北區眞砂町一ノ一その社二十錢

▼石楠（十二月）キユビズムと俳句（三木露風氏）その他（東京市外中野新町三七九〇その社五十錢）

▼獅子（十二月）詩誌（東京市四谷區舟町三獅子發行所二十錢）

園碁新局（一）

先 向井 一一
先々先 井上 一郎



日東カビ樂 演藝案内

マキノキネマ 中央館

二十八日封切公開 特選二大映畫特別大公開

ユニヴァーサル社特作二大喜劇 赤坊浮世 全二巻

新ガンプス 第一篇 大衝突

マキノプロダクシヨン特作大時代劇

東亞倶樂部

當る一日より初多映畫陣に君臨する東亞の大名篇突如上映封切、凡ゆる興味本位の三階下貳拾錢均一

炭坑 全十巻

現代劇 酒は呑んでも呑まいでも 東亞キネマ京都作品 月岡正美、住吉須美子 競演

大正館

一日、二日（二日間限り特別公開）名鑑は永久に光輝あり見よ、聽け

ギヤングワー

細川の血達磨

陸の王者 十巻

狼籍者 八巻

○ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に溷濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈する事なき、之を化學上の純石鹼なりとす。

皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

○ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たるのみならず、尙左の性狀を具備す。

一、温雅の芳香を有す。

一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹼分を殘留せず。

一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶崩るゝ憂なし。

即ち、一般の家庭に於ける浴室用化粧用として、實に本邦人の皮膚、毛髮の洗滌に應じ、又衞生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。

○ミツワ石鹼不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に從事しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小平氏
藥學士 河村正國氏
農學士 三堀次郎氏
工學士 野中正夫氏

(現品寫眞圖)

○ミツワ石鹼 徳用大形は三箇函入、六箇函入、一打函入の三種あり。

トモヱ石鹼
ミツワ家庭藥
ミツワ煉歯磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ藥用葡萄酒
ミツワ純良葡萄酒

發賣元 ○ 登錄商號 丸見屋商店
藥劑・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋
東京市下谷區二長町營業所
振替貯金東京七一〇番、電話下谷(83)二一〇一より二一〇五まで

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

釜山榮町一丁目二十七番地
福榮商會
電話 八一〇・八一

10.54

辰馬汽船仁川出帆

昭吉丸 十二月八日 阪神、直航
燕山丸 月 日 門司、阪神
天長丸 月 日 直航
高砂丸 十二月三日 清水、名古屋
天正丸 十二月五日 大阪、芝浦
長春丸 月 日 阪神

仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部

尼ケ崎汽船 仁川出帆

●群山、阪神 正榮丸 月 日
●群山、木浦、阪神 十二月六日
●群山、阪神 十二月四日
●群山、阪神 十二月九日
●群山、木浦、阪神 十二月二日

尼崎汽船部 岡崎汽船會社代理店 高杉商店回漕部 仁川海岸町（電話五九番）

大阪商船汽船出帆

●神戸、大阪行（群山、木浦經由）十二月一日
△大連行 十二月八日
●名古屋、清水、横濱、東京行 十二月十一日
●長崎、鹿兒島、三角行 十二月十四日
●門司、宇品、神戸、大阪行 十二月三日

内地各港出帆主要航路

●歐洲行 每月一回
●濠洲行 每月一回
●北米行 每月二回
●南米行 每月一回

御注意 ●は貨客船 大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇・二三・一番

京城代理店

國際通運株式會社京城支店

嶋谷汽船仁川出帆

○香港、上海、天津、大連、鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、濱田、宮津、舞鶴、新潟、伏木、函館、小樽、大泊、室蘭、根室 每月二回

大連天津直行

仁川發

大阪 丸 十二月一日
長成丸 十二月六日

日本北海道 樺太行（釜山、木浦經由）

鎮南浦發

代理店 日鮮海運出張所

仁川

日鮮海運株式會社 代理店本町四

仁川汽船出帆

●海州行 直行、每日出帆
●延安行
●仙掌行
●德島行
●唐津行
●外浦行
●馬山行

仁川府本町四丁目 仁川汽船株式會社

山下汽船 仁川出帆

●大阪、名古屋、京濱 十二月 日
●長崎、大阪、名古屋、清水、京濱 十二月四日
●大阪、神戸 十二月九日
●門司、大阪、神戸 十二月十二日

協同海運株式會社

朝鮮郵船 博多航路

●釜山丸 十二月二日
咸北丸

朝鮮汽船出帆廣告

○釜山出帆（扱店釜山本店）
麗水行 每日午前十時半
木浦行 每日午後一時
濟州島行
○木浦出帆（代理店國際通運木浦出張所）
○元山出帆（代理店國際通運支店）
○仁川出帆（代理店國際通運支店）
▲右之外各地共臨時船ヲ配致シ船便ノ潤澤ヲ取計ヒ居候